

平成22年度

まちづくり懇談会議事録（要約）

目 次

宮 津 公 民 館（横松、萩、宮津）	1
宮津団地老人憩の家（宮津山田、宮津団地、阿久比団地）	7
福住 老人憩の家（板山、福住、福住園高台）	11
白 沢 区 民 館（白沢、白沢台、メイツ巽ヶ丘）	19
高 根 台 集 会 所（高根台）	25
草 木 公 民 館（草木）	31
中央公民館本館（坂部、卯之山）	36
勤労福祉センター（阿久比、椋岡）	42
矢口公民館（矢口、高岡）	48
植 公 民 館（植、大古根）	53

7月9日（金）午後7時～午後9時 宮津公民館（横松、萩、宮津）

出席者数 町側 13人 地区側 31人

町長 あいさつ

町政の動きについて述べさせていただき、その後各地区から事前に出された要望提言事項について回答させていただくとともに、皆様方からのご要望質問などを受けたい。

今の阿久比町の動きは、昨年からすすめている第5次総合計画の原案ができ公開しパブリックコメントにかけている段階である。

配布資料に基づき今年度の予算について紹介する。総額130億3千万円、家庭負担軽減を重視した予算となっている。義務教育終了まで医療費を無料化、保育料一律月額600円引き下げなど子育て支援が特色。予算の主な使いみちとして、総務費、衛生費、民生費、消防費、教育費、農林水産業費、土木費などの主要事業について資料をもとに説明する。一般会計歳入歳出予算71億12百万円の配分及び財源について説明する。

阿久比町の財政はどうか。財政力についてわかりやすく紹介するため、阿久比町と同規模の類似団体153団体の中での順位で紹介する。財政力は、153団体中良い方から24番目に位置している。公債費借金については7番目にあり、他の町村と比べ借金が少ない。将来子どもたちに借金を残すことはない。88億円の借金の内一般会計で40億円、下水道で48億円の借金がある。将来に対して心配がないよう健全経営に努めている。

第5次総合計画案第2節及び第3節の抜粋資料に基づきまちの将来像「みどりと共生する快適生活空間・あぐい」、将来人口などについて説明をする。

横松、萩、宮津3地区の人口増減、高齢化率、少子化率について紹介する。

議会で問題となっている水道問題について説明。現在町には2つの配水タンクがある。それ以外にもうひとつタンクを造る。このタンクは横松、萩地区など水圧不足解消のため進めている。用地取得に際しての不正や疑惑に関しては、絶対に不正はないと言える。百条委員会が調べても何も出てきていない。事務手続き上のミスは若干あったため、前回の広報紙でも監査による指導でたださせてもらったことを掲載させていただいた。この水道事業に対しては絶対必要な事業であるため担当と一緒に成功させていきたいと思っている。

提言・要望など

① 地区内で毎年行われている溝掃除時に排出される汚泥の処理回収を町にお願いしたい。下水道整備がなされていない地区への理解を。（横松）

答) 土木費補助協力金を各地区に支払っている。他の地区では、業者に依頼して処

理している地区もある。土砂を処理する場所がないのが実情なので、町で今後適当な場所を確保するよう検討していく。

関連質問 今までは捨てていたが捨てられなくなってきた。処理するのに多額な費用が出る。家庭排水分のどぶだけではなく、農業排水分のどぶ掃除もしている。現状をよく見てほしい。今年は何とか処理するが来年はこの場で確約してほしい。

答) 十分な補助金が出せればよいのだが難しい。町としては、捨て場を確保するため検討していく。この場で確約はできないが、いろいろな手を尽くしていきたい。

草刈りやどぶさらえはそれぞれの地区で処理してきた。どれくらいの土砂が出てきているのかは把握していない。土砂処理場を確保するため検討していこうと考えている。少し時間をください。

農地・水・環境保全向上対策を行っている地区もある。地区の人が住んでいる町の水と緑を守っていこう、住んでいる町の環境や景観を守っていこうというとらえ方もある。

② 新区長が阿久比広報紙で顔写真とともに自宅電話番号まで記入され紹介される。個人情報保護上行きすぎではないか。(横松)

答) かつては平成12年度までは顔写真、住所、電話番号までを掲載していたが、平成13年度からは顔写真のみ掲載した。しかし、転入してきた人などから連絡先がわからないとの理由で平成20年度から電話番号を復活させた。今後広報紙掲載について事前に区長さんの了解を取っていきたい。

③ サックス前交差点の水没対策はどうなっているのか。(横松)

答) 大雨が降ると大量の水が東、西から流れてくる。大きなマスがなくゴミが溜まって水没する。県が管理しており、知多建設事務所へ対応を要望している。県と相談をしながら対策を検討している。

④ 横松地区では水道圧力が低く対応願いたい。(横松)

答) 細い水道管で住宅が密集している地域や標高が高いところで水の出が悪いと聞いている。水圧調査を行い改良を検討していきたい。

⑤ 島田橋が混雑し歩行者、自転車などは非常に危険。早期に環状線の開通を。(横松)

答) 町として早期に環状線が建設着工できるように県に強く要望している。町とし

て重要な課題であると認識しており、今後も引き続き強く要望していきたい。

慎重に考えなければいけない面もある。将来的なことを考えれば、名鉄を高架にすることが一番良い。踏切を造って交差させることは考えていない。いずれにしても、早期に進めるよう努力する。

⑥ 調整区域内で下水道敷設の計画はあるのか。(萩)

答) 現在のところ調整区域内での下水道計画はできていない。萩地区のような調整区域での下水道整備の手法などについては、昨年度立ち上げた検討委員会で検討中である。

⑦ 老人憩の家北側排水路の堆積物処理を町で除去してほしい。(萩)

答) 横松地区での回答と重なるが、土木費補助協力金で他地区においては、業者への依頼をして処理しているところもある。堆積物の捨て場を適当な場所に確保するよう町で検討していきたい。

関連質問 業者を頼めるだけの土木費協力金をもらいたい。

答) 協力金については来年から増やすとは約束できない。地区の状況がわかってきた。人的なことは各地区でお願いし、土砂捨て場は町で確保する方向で行きたい。自分たちの住んでいる環境整備については、住民の協力が必要だ。地区ではどうしてもできないところは町で行うように検討していく。

⑧ 町道1066号線の東側斜面の擁壁工事を町でお願いしたい。(萩)

答) この場所は、県が急傾斜地崩壊危険区域として対策事業を行っている北側で、その工事は、高さ5m以上、斜度30度以上でない指定されないため、要件として当てはまらない。土地所有者は個人と聞いており、その方に対策事業をしてもらうように伝えお願いしていきたい。また、別の方法で対策が取れないか地区の方とも相談していきたい。

関連質問 今年3月、常夜灯の東で舗装工事をやっていただいたアスカーブが、壊れてしまっている。物がぶつかって壊れたのではなく自然に壊れてしまった。補修できないか。

答) 現場をみさせてもらい、原因を突き止めた上で対処していきたい。

関連 毎年、同じ要望が出てきている事案については、地元から言われなくても心づもりをしていてほしい。町としての姿勢の問題だ。(要望のみ)

⑨ 宮津公民館の耐震診断は終わっているのか。(宮津)

答) 平成9年に耐震診断を行い、その結果耐震性は十分あるとの診断結果が出ている。

⑩ 宮津公園に城にちなんだシンボルを造れないか。また、さるこ公園に時計を設置してほしい。(宮津)

答) 城にちなんだシンボルについては、現時点では計画なし。時計については、他公園での設置状況を加味して公園全体の中で検討していきたい。

⑪ 道路について(宮津)

- ・東部小西交差点に歩行者用信号の設置を。
- ・蟹田川沿いにガードレールの設置を。
- ・区画整理地区内にガードレールの設置を。

答) 平成19年7月に要望があり、半田警察へ要望している。地元から再度町へ申請をしてもらい半田警察を通して公安委員会へ要望していく。

答) 現地は個人住宅の出入り口となっている。地区から要望があれば検討していきたい。

答) 区画整理地内にガードレールをとあるが、地区外であると思われる。ガードレール等の要望は各地区から出されており、危険度の高いところから優先順位をつけ順次設置していく。

⑫ 区画整理地内に防犯灯が不足しており、早急に設置計画の見直しをお願いしたい。(宮津)

答) 各地区の要望により毎年30か所で防犯灯を設置している。各地区からの申し込みが多い場合は現地状況調査をして優先順位をつけ設置している。次年度になることもあり、その場合再度要望書を出してほしい。

関連質問 防犯灯の設置は、過去は36基であったが、人口増の今、なぜ30基に減

ったのか。

答) 予算編成する中で、全体のバランスを見て予算を組んでいる結果である。

⑬ 循環バスを運行予定とのことだが、循環経路の計画は。(宮津)

答) 循環バスは昨年のまちづくり懇談会5会場で7地区から要望があった。コンサルタントに委託して住民アンケート調査を行っている。スケジュールとしては、検討委員会を5月24日に行い、9月、12月にも予定している。また、必要に応じて検討委員による打合せ会を開き検討していく。8月には住民アンケートの集計、分析作業を行う。今行っている15歳以上を対象とした、2千人アンケート調査への回答の協力をお願いしたい。9月にはアンケートの集計をまとめたい。10月からは運行サービスのイメージ構築、運行計画案策定、事業費・事業主体の検討などを行い、来年2月には成果報告書を作成し、計画案策定、試行運転方針を検討後、町長へ報告する。

⑭ 野焼は原則禁止と広報紙に載っている。横松地区は地区住民全体で行っている。地区としてやっていることを町としてはどう考えているのか。(横松)

関連 地区としては、慣例的に昔から行ってきた。引っ越してきた人からするとそう思うかもしれない。昔から行ってきた慣例行事であり、昔からの人からすると当たり前のことである。自分の立場から言うと、町がハッキリやるなど言えばそれに従う。

答) 野焼は原則禁止であるが、農家が行うときはマナーを守って行ってほしい。地区全体で行っていることについては、野焼は全面的に禁止ではなく、一部例外もある。農家にとっては必要なこともある。宗教上、慣例上の焼却もある。環境部門にとっては、一番多い苦情の一つである。この問題は一度持ち帰り、環境部門で検討課題とさせる。

⑮ まちづくり懇談会においては、身近な意見が多く出される。検討する、予算がない、できない、要望に対して回答を町内部で協議しているのか。今の懇談会はパフォーマンスであり形式的であり無意味であり無駄であるという厳しい意見もある。協議内容を含めて回答や議事録を作ってみては。(宮津)

答) 今の意見は、ガス抜きでやっていると思われているのではないか。会場を回った中で、意見を受けて施策を決める。巡回バスや先ほど出たアスカープにしても皆さんの意見要望から政策に反映させていく。土壤汚染防止条例にしても皆さんからの声から制定されたものであり、私の政策に反映している。緊急的なものを除きすぐいで

きるものばかりではない。また、各地区から出された要望などについては幹部会で協議した上で回答している。この会を大切に思っている。皆さんの目に町がこう変わったと見て感じ取っていただくようになればよいと思っている。先ほどの土砂の処理についてもそうであるように、地域の声を政策に反映していくことが大事だ。ご理解を頂きたい。

⑩ 資料をもらっているが、式次第が載っていない。地区からの意見要望を乗せるとか、昨年の議事録をつけるとかしてほしい。(横松)

答) 各地区からの要望提言事項は事前にいただいている。次の機会からは、各地区の要望事項をつけさせてもらうようよう検討する。議事録については毎年9月に各地区区長さんに会議の要約をお渡ししている。地区の方へ回覧などで周知するかどうかは各地区の判断による。

⑪ まちの将来像がみどりとの共生ということで自然を壊さない守る方針を町として取ってもらいたい。水道タンク問題については町長から不正はないと聞いて安心した。(宮津 要望意見のみ)

⑫ 4月から役場に行く用事が多く何度も行っている。カウンターに行っても誰も出てこない。

関連 税務課でも窓口対応が悪かった。

答) 窓口対応は非常に大切に思っている。職員を徹底指導する。職員一丸となってよりよい対応に努めていく。

7月13日(火) 午後7時～9時 宮津団地老人憩の家(宮津山田、宮津団地、阿久比
団地)

出席者数 町側 13人 地区側 26人

町長 (あいさつ、町政報告)

同趣旨のため省略(1. 宮津公民館参照)

提言・要望など

① 宮津山田集会所北側の交差点に信号機の設置を急いでほしい。(宮津山田)

答) 平成18年7月から半田警察署を通じて愛知県公安委員会に要望している。提出文書には、地区からの要望申請の添付が必要となるので、毎年申請を阿久比町に出してもらいたい。

② 防災無線が聞き取り難い方角がある。(宮津山田)

答) 自治会長と業者を交え、現地で確認して調査をする。防災無線で一斉放送した直近情報は、電話(48)7030でも確認できるので利用してもらいたい。

③ 宮津保育園南側の交差点に信号機、横断歩道の表示を。(宮津山田)

答) 東西の道路が開通したら半田警察署に要望していく。

関連要望 交差点で現に事故が起きている。陽なたの丘方面から出てくる方向に「減速措置」をするような立て看板などを取り付けてほしい。

答) 減速の立看板を設置する。

④ 陽なたの丘の夫婦坂付近道路から宮津山田地内に多量の雨水が落下するので、恒久策を。砂防池に全量入るように名鉄不動産に指導を。(宮津山田)

答) 名鉄不動産に要望する。

⑤ 街路灯をできるだけ水銀灯にしてほしい。蛍光灯なら20Wから40Wにしてほしい。(宮津山田)

答) 基本的に水銀灯が切れた場合は、20Wの蛍光灯に更新している。

⑥ 宮津団地老人憩の家の建て替えを。(宮津団地)

答) 耐震診断基準年度以降に建てられた建物で、耐震性はあるので建て替えの考えはない。

⑦ 宮津山田集会所前の交差点に信号機を。(宮津団地)

答) ③の答と同じ

⑧ 宮津団地1号棟南側に歩道の設置を。(宮津団地)

答) 矢高横川線と町道2141号線の工事が一部止まっている。工事が進めば安全に歩行ができるので、しばらく待ってもらいたい。

⑨ 県道名古屋半田線の西側を市街化区域に。(宮津団地)

答) 現在策定中の第5次総合計画「土地利用構想」では商業ゾーンとして考えている。地権者の同意が必要であり、手続きを踏んでいきたい。

⑩ 富士塚公園北のごみステーションの増設を。(宮津団地)

答) 平成20年に要望があり、ゴミの量を調査した。今年も6月に調査を実施した。他の地区とも比較して現在のステーションの広さが適当であると考え。今後も調査して必要であれば増設をする。広報等で啓発するので、地区の方々への指導もお願いしたい。

⑩の関連要望 女性はゴミを積み上げるのが大変。夏と冬ではゴミの量もちがう。ぜひ増設を考えてほしい。

答) 場所等の問題もあるので、行政協力員とも相談したい。

⑪ 17号棟東の緑地一角を花壇にしたい。桜の木の肥料を町で支給できないか。(宮津団地)

答) 管理は自治会にまかせる。

⑫ 阿久比団地中央道路はふれあいの森方向へ通り抜けが可能のため、かなりのスピードで通過する車がある。「団地内徐行」などの標識設置を。(阿久比団地)

答) 自治会長と現地を見ながら検討する。

⑬ 高根台から白沢駅間の道路は道幅が狭く、道路拡幅が必要ではないか。(阿久比団地)

答) 拡幅の予定はない。地主の協力を得られれば、待避所を考えたい。

⑭ 町内には知多四国霊場の札所があり、板山、草木、矢高地区など里山の風景が広がる。「癒しの空間」として価値があり、名鉄各駅をつなぎ、「遊歩道」としてコース設定、道路整備などを行い、名鉄電車に働き掛け、名鉄沿線ハイキングコースとして定着させてほしい。(阿久比団地)

答) 町教育委員会が作った「ふれあいマップ」6コースを活用してほしい。マップも作製してから10年経つので見直しも考えたい。来年3月に町観光協会が設立予定である。それに合わせてハイキングコース設定が可能であれば名鉄にも働き掛けたい。

⑮ 第3供給点の関係でビラが出回っている。真相は。

答) 安全、安心、安定した水道の供給するために、第3供給点のタンク建設は必要である。土地の価格も国家資格を持った不動産鑑定士が評価した額であるので、何ら問題はない。契約も手続きを踏んで行った。ビラが出ることに不自然さを感じる。

⑯ 半田市の温水プール利用で、65歳以上の高齢者に半額の補助ができないか。

答) できるかどうか検討する。

⑰ 宮津団地中央公園のコンクリート部分をゴミ置き場にできないか。

答) 防火水槽がコンクリート下にあるためできない。

⑱ 敬老金支給が昨年までのように(80歳以上に3,000円)ならないか。

答) 議会からの要請を受けて、年齢区分と金額を変更した。理解してほしい。

⑲ 宮津山田集会所に移植した桜の木が2本枯れてしまった。植え替えをしてほしい。

答) 担当に確認する。

⑳ 山田池に「遊泳禁止」などの危険防止の看板を東西の2カ所に取り付けてほしい。

答) 検討する

7月15日（木）午後7時～午後9時 福住老人憩の家（板山、福住、福住園高台）
出席者数 町側 13人 地区側 33人

町長 あいさつ

同趣旨のため省略（1. 宮津公民館参照）

提言・要望など

① 昨年、懇談会で阿久比町の10年構想について話しがあったが、その後、進捗状況はどうなっているか具体的に教えてほしい。（板山）

答） 今年度、第5次総合計画を策定中だが、6月に計画案がまとまったので、現在7月1ヶ月間をかけてパブリックコメントを実施し、広く町民の皆様にご意見をお聞きしている。今後のスケジュールとしては、8月には総合計画審議会を開催し、諮問案を審議していただき、11月までに審議会から答申を受けることになっている。そして、12月定例議会に議案上程をし、議決をいただく予定をしている。住民の皆様には、今年度中に計画書を印刷製本し、概要版を全戸配布する予定をしている。

② 公民館指定管理委託料の大半の使い道は、水道光熱費、通信費、及び設備の点検に充てられてる。費用をできるだけ抑えるためにも点検委託業務をより安い業者にすることはできないか。また、公民館施設の修繕費を別枠で配慮してもらえないか。（板山）

答） 公民館の指定管理については平成19年度から町立の地区公民館5館、白沢区民館を指定管理者制度ということで導入し、町と地区で協定書を取り交わしている。19年度から3年間の協定期間で、21年度に1回目の協定期間が終了し、今年度から3年という形で協定を結んでいる。年度ごとに指定管理委託料を支払っているが、保守点検委託業務に係る費用については予算の見積時において、阿久比町入札参加資格者名簿から選定した業者の内、数社から見積を徴収し、一番安価な業者の見積予算で反映している。委託料の変更があれば来年度の協定、予算で反映させていただきたいと思っている。指定管理委託料については、消耗品費、燃料費、光熱水費、通信運搬費、小規模な修繕費に充当される費用。この管理委託料については町立地区公民館5館と白沢区民館について一律ということになっている。また、大規模修繕に対しては、大規模修繕等実施要綱という形で要綱整備がされており、補助の規定があるので計画があればご相談いただきたい。

関連質問 21年度に板山区民からの要望により、蛍光灯の取替作業、和室の床板の補修作業をして25万円ほどかかった。通常何もなければかからない費用だが、何年も使

っていけば区民からの要望もあり、区としてはできるだけ区民の要望に応えたい。管理委託料が毎年5%ずつ減らされている中、区民の要望もきかない訳にはいかないので、字費から補填して行った。先ほど、大規模修繕の話があったが、100万円以下の比較的小規模な修繕に対しても考えて欲しいというのが「別枠」の要望である。

答) 板山公民館の例で言うと、今年度の指定管理委託料としては、総額約99万円で、そのうち、通常の小規模修繕等も含めて管理委託料として42万円、そのほか館長手当、防火管理者受講料などが含まれている。指定管理委託料の中には浄化槽や自動ドアの点検料も含まれている。

関連質問 点検について、毎年やる必要はないのではないかと提案したが、町からはダメだと言われた。そのお金を区民のために使おうとするお金にならない。

答) 公共の建物の設備なので毎年度の点検はお願いしたい。安全な施設として維持管理するためなので、区民のためになっていると思う。

関連質問 要するに、年に5%ずつ、4年間で20%減らされているのに、点検料は変わっていないという趣旨の質問だと思うが。

答) 5%ずつというのは、指定管理委託料の全体が減るということではなく、行革で補助金的な性格のものについては年5%ずつ、20%の削減ということで取り組んでおり、この指定管理委託料の中に地区公民館活動費というのがあるが、これが補助金に該当するというので、行革が実施されるまでは10万円であったが、20%削減になり8万円となった。しかし、これで20%の削減達成になっているので今後は8万円が継続される。

③ 土木事業施工要望の進捗状況について教えてほしい。また、土木工事について、大字の要望と町の土木工事との優先順位の決め方についてどのようになっているのか教えてほしい。(板山)

答) 土木事業施工については、毎年各地区から多くの施工申請がある。昨年は町全体で約130件の要望があった。板山では平成21年度で、23件申請があり、そのうち7件をその年に処理し、2件を平成22年度で処理する予定で準備している。

処理の優先順位は、町としては、まず現地を確認し、そのうえで緊急性の高いものや地元からの要望の強いものから順次実施している。特に、危険性の高い箇所については早急に対応している。その他については、全体で残りの予算と調整しながら優先順位を決めているが、特に用地が絡んでくるものについては、地主の方の協力が必要となり、早急に対応できない場合もある。

④ 陽なたの丘、団地造成取り付け道路から県道西尾知多線までの農業用道路に通り抜け車両の通行が増えているので農作業をする人にとって、非常に危険な状態で、早期に交通安全対策を望む。

また、アクセス道路（都市計画道路）の構想について、進捗状況を教えてほしい。迂回するアクセス道路の早期建設を望む。（板山）

答） 現地を確認したところ、この道路は車両の通り抜けにより、大変危険であると認識している。一度、地元区長名で交通安全対策に対する要望書を阿久比町長あてに提出していただき、これを受け、町は区長さんと相談をしながら、半田警察署と改善策を検討していきたいと考えている。

この箇所については、以前より地元要望があり、平成 21 年度において外側線を入れたが、他にも打つ手があれば実施したいと考えているので、今後も要望があれば検討していきたい。

また、アクセス道路の件については、宮津地内の都市計画道路矢高横川線から名鉄陽なたの丘を通過して、板山地内の西尾知多線へ結ぶ構想はあるが、現在のところ特に進捗は無い。今後、宮津地内において土地改良事業の動きがあるので、準備が進んで行けばその進捗に合わせて計画を進めていきたい。

関連質問 この都市計画道路は、まだ計画決定もされていないということか。

答） 一応計画はあるが、現在はまだ構想段階という状況。

関連質問 なぜ進んでいないのか。

答） この道を造るためには宮津地内の土地改良事業を進めて行く中で、併せて進めていきたいと考えているので、まだ構想段階である。

⑤ 陽なたの丘、団地造成取り付け道路とふれあいの森から来る道路とが交わる T 字交差点が新しくできたが、カーブミラーと停止線はあるが、一旦停止の標示がどちらも無い。一旦停止の標示が必要ではないか。（板山）

答） 先ほどの、危険道路と同じ回答となるが、今後、区長名で阿久比町に要望申請をして頂き、この地元要望を添付して、町から半田警察署を通じ、公安委員会へ要望していきたい。

関連質問 去年も区長名で申請を出しているが、また今年も出さなければいけないのか。区長と町の当局とで協議して進めて行くというような進んだ状況というのはい

のか。

答) 要望は町だけでも出せるわけだが、区長名で日付の入ったものを添付して警察へ持って行った方が、地元がそれだけ困っているというインパクトがあるので手続きをお願いしたい。

関連質問 今年度も要望を出すのを嫌だと言っている訳ではなくて、地元と町で既に協議を進めていて、去年より一步前進しているというような形にしてほしい。

答) わかりました。

⑥ 申田池西傾斜地の整備について、傾斜がきつく危険なため、コンクリートブロック積擁壁等にしてほしい。(福住)

答) この付近については、福住園高台より道路拡幅の要望があり、町として拡幅する予定で検討をしている。それに併せて、この西側の傾斜地も含め、全体の中でどのように整備していくのか、地元のみなさんと協議しながら進めていきたい。

⑦ 太陽光発電の普及のため、一般住宅への助成件数並びに助成額を増やしてほしい。(福住)

答) 太陽光発電とは地球温暖化対策の一環として、個人住宅用太陽光発電システムの設置を推進し、クリーンエネルギーの利用を促進するもので、本町では平成20年度から太陽光発電システム設置費補助金を補助している。また、国においても平成20年12月より補助を行っている。

現在、本町の住宅用太陽光発電システム設置費の補助額は、太陽光発電施設1kwにつき2万円で、最大4kw8万円までを補助しており、平成22年度は、30件分を当初に予算化したが、5月末には当初予定件数に達したので、今後増額を予定している。地球温暖化防止、CO₂削減の取り組みについては、環境問題として重要であると思う。今後、設置の推移や他市町の状況などを見ながら、希望に添えるよう最大限努力していく。

⑧ 小学校単位で、土曜日を活用した親子ふれあい学級などを作ってほしい。(福住)

答) 教育委員会では、阿久比町教育指針の中で、学校支援地域本部事業「学校応援隊」と言っているが、この事業を推進することをうたい、地域の協力をいただきながら子どもの育成を図りたいと考えている。本年度から英比小学校をモデル校として、この事業の立ち上げを開始した。現在、図書館ボランティアや花の世話のボランティ

ア、学習サポーターなど地域の方々あるいは近隣市町在住の学生さん等による学校の応援が始まっている。

今後、様々な応援隊を検討していく予定で、その中に土曜日に学校を開放し、地域の方々と子どもたちが遊びを通してふれあう活動ということも考えているので、地域の絶大なる支援をお願いしたい。

⑨ 区民から徴収している字費の1割程度しかない町からの行政協力費を大幅に増額してほしい。(福住)

答) 本町では、均等割や面積割、世帯数割、人口割などで積算した金額と地区所有の公会堂等管理費を合わせて、各行政区に行政協力費補助金として予算化している。

この補助金は、地区で行う事業・活動であれば、特にその使い道に制限はかけていない。今まで特に支障をきたしている、と言うようなことも無いので、このままの制度を続けたいと考えている。

⑩ 福住園高台集会所北東側にあるがらくたの山、個人的収集物とかで、町が手を出せないでいるが、こうしたものをそのままにしておくのはよくない。地主など関係者と相談し、処理すべきである(福住園高台)

答) 過去にその場所で、ごみの回収を行っている方がいたことを聞いている。最近では、不法投棄に対する苦情等は聞いていない。平成22年6月23日に現地を確認したところ、家電製品等の投棄を確認した。

このような投棄物は、本来土地所有者が管理すべきであるので、土地所有者を調べ、早急に撤去を要請する内容の通知文を平成22年7月8日付けで送付したが、宛所不明で7月13日に返送された。再度、所有者の住所を調査して通知文を送付したいと考えている。

⑪ 高台地内道路のうち、側溝のふたが無い部分はかなりある。車のすれ違いの時、車輪を落とし迷惑を被る例が後を絶たない。(福住園高台)

答) ふれあいの森へ行く途中から申田池の隣を通り、高台へ行く道路は狭く、側溝にふたが無いことも認識しており、この道路の車の量が増えて、ふたが無いためにすれ違いもしづらいことも承知している。

この道路の側溝をふた付きにするには、既設の側溝を撤去し、車が載っても強度があるような新しくふた付きの側溝に入れ替える必要がある。今後、側溝の入れ替えを検討したいと思うが、距離が長いこと、また、北側の申田池付近の道路の拡幅等の問題もあるので、全体の中で地元のみなさんと協議しながら進めていきたい。

関連質問 この道路の南側入口は坂道になっており、その途中に金属の網のようなものがはまっている。大型車が通る訳ではないので、それと同じものを並べてもらえれば良いと思うが。

答) グレーチングのことだと思うが、それで良ければ、それほど時間も費用もかからないので、検討し、地元の方々と協議しながら進めていきたい。

⑫ 地区内の街路灯について、灯そのものの老朽化の激しいものが多い。初期のぼんぼり型水銀灯は、ほとんどだめである。早急な取替えを望む。(福住園高台)

答) 自治会から申請があれば、現地を調査して危険なものや、老朽化したものは、予算の範囲内で優先順位を決めて修繕・取替えしている。

また、町では、基本的に防犯灯は20W型で電柱に取り付けるタイプをお願いしているので、器具の交換を必要とする場合は、20W型蛍光灯タイプに変更して修理する。

関連 この問題については、すでに対処してもらっている。

⑬ 公園内の遊具について、点検カードが貼ってある。また、修理の必要な箇所が目印がついている。しかし、修理した形跡はいっこうにない。これでは安全安心な町だと言うことはできない。(福住園高台)

答) 公園遊具について、点検は専門の業者により毎月1回行い、その都度報告を受けている。点検箇所についての修理の要否について、A・B・Cと危険度のランク付けをし、Aは危険ということですぐに直し、B・Cについては様子見として、危険度の高さにあわせて遊具の補修をしている。なお、高台公園については5月29日現在Bランクとなっており、これがAランクになった時に修理を実施したいと考えている。

⑭ 地区内の東公園が避難場所になっている。大規模な災害があったとき、まず必要なことは、ライフラインの確保。なかでも水の確保は欠かせない。昨年、井戸を掘ると言う提案をしたが、不可能という返事だった。どういう意味での不可能なのか(福住園高台)

答) 公園内に井戸を掘っての水の確保は、考えていない。井戸を掘るのには相当の経費が掛ると思うし、一地区だけでなく全地区にとなれば、莫大な費用となる。井戸水はトイレや洗濯などには使用できるが、飲料水には適さない。井戸を掘ることは考えていない。

⑮ 公共施設使用の有料化が進んでいる。たとえば、ふれあいの森にさらに多くの人々

を招くには、この有料化は逆行している。県内のある町で施設を借りたが、広大なグラウンドが無料で使用できた。人々のふれあいは有料化では育たない。（福住園高台）

答) 大多数の公共施設が建設時から有料になっており、時代の流れと共に使用料の改定等を行っている。使用料を徴収するのか減免するのかについては、行政改革の折に応分を受益者から負担をいただくべきという判断をいただいている。

受益者から負担をいただいて運営しているのが実態。使用する内容によって減免することができる阿久比町使用料の減免に関する規則を平成19年に制定している。実際に減免するしないについては、判定委員会を設けて、その中で精査し決定している。受益者負担の原則ということをご理解いただきたい。

⑩ 町長の説明中、農林水産業費で、農地・水・環境保全向上対策事業で323万3千円使っているというのがあるが、他地区の方からみると、板山だけいい思いをしていると感じるかもしれないが、土木協力費、ため池関係の費用、愛知用水の維持管理費などのお金が削られているため、実際もらえるお金はほとんど変わっていないので念のために言っておく。（板山 意見のみ）

⑪ 阿久比町は人口の割に町議会議員が多い。仮に2千人に一人で良いとすると4人減らすことができ、かなりの経費削減になると思う。定数削減のための署名集めをしたいと考えているが、窓口は選挙管理委員会で良いか。（福住）

答) 現在の阿久比町の人口からすると、法定では議員数は26名となっている。現在は16名の定数となっている。行政側から適否を言うのではなく、議員さん自身で改革をしていただく方が良いと考えている。今言われたように住民直接請求という方法もあるが、それについてはご自身で判断いただきたい。

⑫ 板山のタンク関係のビラを見た。①土地の買収単価について②立木の補償について③草木配水場の老朽化について教えてほしい。（福住）

答) ①についてはビラに載っている単価と町側が鑑定依頼した単価と見方が違うのではないかと考えている。ビラの方は明確にしていけないので、どんな用途で買う場合の単価か不明だが、町はあくまで水道用地として買収する場合の単価である。②について、問題となっている箇所は平成2年の県及び半田市の配水場建設時に測量されており、地積測量図もある。なおかつ、隣接地主に立会いを求め、確定しようと考えているが応じていただけない。町としては問題の立木は境界の中であると確信している。③については、以前漏水をしていたが、タンク自体の亀裂ではなく、そこから出ている配管の一部から漏水しており、現在はその修繕も終わって心配の無い状況である。

⑳ 公民館の管理委託料について、例えば浄化槽や自動ドアの点検を安い業者に委託するとか、点検をやめて他の修繕に回すとか、こちら側の裁量というものはないのか。

(板山)

答) 安い業者に委託するのは良いが、法定点検をやめるというのは、公共の施設であるので実施していただきたい。どうしても足りないということであれば、検討を加えたいと思うが、6館共通ということもご理解いただきたい。

現在は条例で決まっているので、このやり方でしかできないと思う。裁量を入れる余地があるのかを含めて研究し、可能であれば条例改正等をして対処したい。

㉑ 土木事業の施工要望を毎年出しているが、全てに回答がある訳ではない。来年度からは実施の有無にかかわらず、要望を出した全ての件に回答をしてほしい。(板山)

答) 一度持ち帰って検討する。

7月16日（金）午後7時～午後9時 白沢区民館（白沢、白沢台、メイツ巽ヶ丘）
出席者数 町側 13人 地区側 34人

町長 （あいさつ、町政報告）

同趣旨のため省略（1. 宮津公民館参照）

提言・要望など

① 名古屋市のように地域委員会を設置し、地域の行政の執行をすみやかに行えるような仕組みづくりをしては。（白沢）

答） 本町では、人口や面積などで積算した金額を各行政区に行政協力費補助金として予算化している。この補助金は、地区で行う事業・活動であれば特にその使い道に制限をかけておらず、今まで特に支障をきたしていないので、当分の間はこのままの制度を続けたい。

② 現在、白沢区域には防災無線が4カ所設置されているが、個々の基地においての操作しかできず、救急的な連絡に30分～40分かかる。（白沢）

答） 緊急の犯罪発生や災害に対する放送などは町の親局から一斉放送するが、地区での催し物などの連絡については、基本的に子局操作で対応してほしい。複数の方で分担して操作するなど時間短縮してほしい。

関連質問 風向きや場所によって聞こえないことがある。（白沢）

答） 白沢地区でそのような個所があることは把握しているので、風向きなども含めて保守点検の業者を入れて調査している。また、町からの放送については48-7030に電話していただければ直近の放送については聞くことができるので活用してほしい。

③ 東豊石山地域の市街化調整区域の建ぺい率の拡大を望みます。（白沢）

答） 建ぺい率規制緩和の条件は、区画整理事業や民間開発事業等によりできた住宅地と同様な道路や排水路等の公共施設が整備され災害発生の恐れがないと思われる住宅地や、地区計画が都市計画決定され住宅地としての整備水準が確保されている地区などが対象。

東豊石山地区については、土地区画整理準備組合が立ち上がっているため、区画整理事業が実施されれば事業の進捗に合わせて、建ぺい率、容積率の緩和を進めていく。

④ 白沢台入口に信号機を設置してほしい。(白沢台)

答) 以前から要望が出ている場所で、町としても平成7年6月から車両感応式の信号機設置の要望をしている。半田署から変形5差路の交差点であるので道路構造上設置は難しいとの回答。町としても毎年要望していきたいので、引き続き地区から町宛に要望書を提出してほしい。

関連質問 以前は白沢台の出入口としての利用が主だったが、今は子どもの通学や、通勤車両も増えている。白沢台だけでなく白沢なども連携しながら要望していきたい。(白沢台)

答) 要望書を提出する際に、連名にさせていただいたり、内容に現状を盛り込んだりしていただきたい。

⑤ 防災無線は放送時に風が強いと伝達ができないので、もう1カ所設置をお願いしたい。(白沢台)

答) 防災無線は気象条件により聞こえ方が違う。子局の増設は考えていません。特に風向きや強さによっては、大きく違いが出る。場所などを教えていただき調査していきたい。

⑥ 車上あらしが多発しているので団地内に街路灯を増やしてほしい。(白沢台)

答) 防犯灯は毎年町全体で30基を新設しており設置要望をしてほしい。設置要望が多い場合は現地の状況を調査し決定していくので、次年度以降になる場合がある。車上あらし対策は地区の自主防犯パトロール隊の活動を活発にするなど、住民の防犯意識を高めるとともに、門灯・車庫内灯の点灯や、路上駐車をしないなど、地域の環境を犯罪が起きにくいようにすることが大切である。

⑦ 市街化調整区域の下水道整備方法について(白沢台)

答) 本町の下水道整備は、平成元年から市街化区域で公共下水道として整備を開始し、今年度草木地区の整備が終わると市街化区域の整備が完了する。市街化調整区域の整備方法については、下水道事業検討委員会で検討中。

⑧ 総合病院を設置してほしい。(白沢台)

答) 阿久比町の医療施設は年々増加してきているが、一般的にいう総合病院はない。

しかし、阿久比町の医師団、半田医師会などの医療機関と連携を持ち、医療体制の充実に努めている。本町における診療所は、内科・小児科・外科・脳神経外科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科・産婦人科など 28 診療所があり、近くには市立半田病院、知多市民病院などの総合病院がある。今後、診療所が増える可能性があると考えられる。

⑨ メイツ巽ヶ丘の入口にある縁石を少し取ってほしい。(進入するとき乗り上げるから)(メイツ巽ヶ丘)

答) 現場を確認したところ、出入りに支障があり、30cm ほどブロックを取った。

⑩ マンションの前に住宅ができて道路ができたが通学路を変更するのか(メイツ巽ヶ丘)

答) 英比小学校と協議した結果、通学路の変更はせずに今までどおりの通学路を使用したいとの考えだった。現在の通学路は歩道が整備されており、また名鉄巽ヶ丘駅東の道路が南向き一方通行で交通量があまり多くないので、現状のルートが安全と考えられるため。なお、開発地のその後の状況で英比小学校に通学する児童が増えた場合には通学団の編成や増設も含めて検討したい。

⑪ マンションと住宅地の出口に信号機を付けていただきたい。(メイツ巽ヶ丘)

答) 白沢の要望の際と同じで、申請をしていただきたい。

関連質問 総務部の何課に申請をすればいいのか。(メイツ巽ヶ丘)

答) 総務部防災交通課に提出していただく。事前に相談してから来ていただきたい。

⑫ 横断歩道を作り変えるのに何の連絡がなかったとのこと。また今後変更があるのか。(メイツ巽ヶ丘)

答) 横断歩道の位置の変更は、戸田測量設計による上釜ヶ池・下釜ヶ池地内の開発行為に伴い、既設横断歩道が新設道路の交差点内になるため、移設協議をメイツ巽ヶ丘とするよう指示した。そこで、既設位置からあまりずれない候補地を選定して、業者が当時の自治会長と協議し、公安委員会から許可になった場所が現在の横断歩道の位置。今後この位置が変更になることは新しい移設要件が発生するまではない。

⑬ 2年ぐらい前に横断歩道のところに立て看板で「危険交通事故多発」という看板を設置してくれたが、字が消えかかっており、下の方も破れているので新しいものに

してほしい。(メイツ巽ヶ丘)

答) 現場を確認して対応する。

関連質問 防犯灯の電気が切れているところがある。(メイツ巽ヶ丘)

答) 同じく現場を確認して対応する。

⑭ 住民健診に行った際の内科健診で、対応した医師が簡単極まりない診察で対応も悪かった。1年に1回の健診なので改善してほしい。(メイツ巽ヶ丘)

答) 依頼しているセンターに確認します。

関連要望 担当する医師の名前ぐらい表示してもいいと思う。(メイツ巽ヶ丘)

答) 検討します。

⑮ 公民館の利用で、前納した使用料の返還はできないか。(白沢)

答) 中央公民館の窓口を確認して回答する。

⑯ 議会だよりなどを読むと表現が抽象的なので、フォローアップや定量評価でわかりやすくしてほしい。(白沢)

答) 議会だより編集特別委員会に意見があったことを伝えておく。町の広報についても同様に対応。

⑰ 郵便ポストに澤田議員からの町政報告という文書が入っていた。タンク設置の買収費用が実勢価格の5.5倍強であると書かれている。また、用地買収で町は土地境界確定測量が6月現在まだ完了していないのに、全て測量が完了したとって報告書を作成し、業者への支払いも済ませている。そのため澤田議員は虚偽公文書行使で半田署に告発したとある。この件について町はどのように考えているのか。(宮津山田)

答) 澤田議員の出した数字の根拠を見せてもらっていないので、実際に5倍かどうかかわからない。町が出した価格は専門家が出した数字なのでどちらが正しいのか判断できない。そのため根拠となる資料を見せていただき、説明をしていただいてそれを踏まえて判断したい。現在資料を提出するように依頼している。また半田署に告発したというが、警察から役場に連絡がきていない。

境界確定を完了したと判断した理由については、第3供給点の建設用地として個人の土地3筆、町の公衆用道路1筆の計4筆の土地がある。個人に境界立会いをお願いし、3人の内、1人は応じてくれなかった。確定できたのは、その立会いに応じていない土地の地積測量図が法務局に保管されており、それを基に全て境界が確定したと判断した。しかし、今現在境界確定のために全力で当たっており、地主の方にも説明して立会いをお願いしているが応じてもらえないので、今後も境界が確定できるように作業を進めていきたい。

⑱ 第3供給点の面積についてだが、草木配水場は2,649㎡で八ヶ谷配水場は1,847㎡であるのに、今回できる板山の配水場は5,479㎡の予定であるが、なぜ他の2つに比べて大きい面積が必要なのか。（白沢）

答） 八ヶ谷配水場はコンクリート製で半地下式の四角形のタンクで容量は約2,000 t。草木配水場は容量約3,400 tでコンクリート製の丸型のタンクである。丸と四角だと四角のほうがコンパクトにできるので、八ヶ谷の面積より大きい。また敷地はほぼ正方形で法面もほとんどない。それに対し、板山の配水場については丘陵地の頂上に設置する。位置については県のタンクとの高低差が必要なので標高で60mの地盤を必要とする。60mの地盤がとれ、愛知県のタンクに隣接する場所は限られた数地点しかない。安定的な地盤をとるためには丘陵地を削って作りたい。盛土でも建設は可能だが、東海地震などを考えるとより安定的な地盤が必要。面積が大きい理由としては丘陵地ということもあり法面を含めた用地を取得したためである。四角形なら2,500㎡あれば建設できるが、今回の場所は三角形に近い形なので効率性が悪い形となった。また、この土地は砂防指定地域になっており、調整池を設置する必要がある。このような理由から現在の場所で建設する場合には5,500㎡の面積が必要となる。

⑲ 孫が小学校と中学校に行っている。全国的にいじめの問題があるが、阿久比町でもいじめの問題があるのか。（白沢）

答） 阿久比町はいじめゼロと大声でさげふことはできない。今のいじめという言葉は、文部科学省ではやられた方がやられたというといじめだと尺度を決めている。岐阜で連続して発生した2件のようなレベルになるとすぐにわかるが、教員もいじめはあるという目で観察するように指導しているが、大人が一生懸命やっても子どもたちはそれを隠そうとする。それを探すのは大変なことである。8月6日に小学生の児童会の役員が集まり児童会サミットを開催し、学校の問題について話し合い、自分たちで解決策を出させたい。子ども同士の影響により自浄作用を期待したい。いじめの問題が耳に入ってくることもあるが、大事にならないように対応させているので温かい目で学校を見守っていただきたい。

⑳ スポーツ村の野球場の稼働率が低いのではないかと。また町民優先の利用にできないか。(白沢)

答) 高校野球だけでも相当な日数を使っている。またプロ野球のOBが作ったチームや企業などが平日に使ってくれているので、今までに比べるとかなり使ってもらえるようになった。屋内練習場については2カ月前に予約して雨天の時だけ使うという団体がいるため社会教育課の担当者と利用者で相談して改善していきたい。

使用状況について(平成20年度)

板山グラウンド：約200回 白沢グラウンド：約350回 草木グラウンド：約170回

スポーツ村：約130回 屋内練習場：約130回

また屋内練習場については今年度整備を行うので一時利用できない状態が発生する。

関連質問 いい施設で練習できると選手のモチベーションもあがるので18時ぐらいまで使用させていただけませんか。(白沢)

答) 野球場の使用時間については、4月～9月は6時～19時まで、それ以外の月については7時～17時までとなっている。

㉑ 庁舎建て替えの予定があり、そこにホールができると聞いたがどのような状況か。(メイツ巽ヶ丘)

答) 新庁舎建設のために積み立てをしており、現在10億円の基金を積み立てることができた。小中学校の耐震化は完了し、保育園の耐震化も統廃合などでほぼ目途がついた。災害対策本部などになる庁舎も耐震化しなくてはならないが、現在の建物では耐震化することができないため建て替える必要がある。新庁舎の機能だけでなく公民館の南館と合わせてホールの機能も持たせていきたいと思う。現在職員で組織を作り、町民が使いやすい有効な庁舎を検討している。できるなら町制60周年を目指したいと思う。

7月20日(火) 午後7時～午後9時 高根台集会所(高根台)

出席者数 町側 13人 地区側41人

町長 (あいさつ、町政報告)

同趣旨のため省略(1. 宮津公民館参照)

提言・要望など

① 昨年度の懇談会で、竹内町長は「循環バス」を走らせるといわれたが、いつ頃実現しますか。具体的なスケジュールを教えてください。(高根台)

答) 昨年のまちづくり懇談会で5会場7地区から要望があった。今年度、循環バス検討委員会を立ち上げさまざまな検討を行い、コンサルタント業者に委託して住民アンケート(7月実施)を行うとともに、試行運行を行うかを決定していく。

今後のスケジュールについては、循環バス検討委員会の第1回は5月24日に開催したが、第2回を9月、第3回を12月に、また、必要に応じて検討委員による「打合会」を逐次開催して検討を行う予定でいる。

住民アンケートについては、町内の15歳以上を対象に2,000名へ7月上旬から下旬にかけて実施、今日現在803件回収している。8月から集計及び分析を行う。

また、自動車運転者の実態と意向調査、運送事業者・NPO・送迎業者へのヒアリングも実施し、9月頃を目途に調査結果をまとめたいと考えている。

10月からは、運行サービスのイメージ構築、運行計画案の策定、事業費、公的財政負担の試算、運行スケジュール、事業主体の検討、事業者選定方法、事業者の調整、PDCAサイクルの導入検討なども行い、2月頃には成果報告書を作成したい。

今後、アンケート調査結果により、循環バス検討委員会において試行運行をするのか、また、施行運転する場合、どのような方式で運行するのかなどの方針を検討していく。

② 災害発生時は、板山配水場から高根台へ配水できるように、期限を決めて工事実施計画を策定されたい。また、災害発生時の給水用井戸を中央公園に設置して水確保の2ルート化を。(高根台)

答) 板山配水場は、自然流下方式であり高根台の標高は約50m、板山は60mと標高差が小さく高根台への配水は無理である。災害時は給水車を巡回し速やかな復旧を図る考えで、井戸の予定はない。

関連質問 板山から配水できないとのことだが、東浦から回してもらえないか。

答) 阿久比町の水道が大規模な損傷を受けた場合、日本水道協会への支援要請により他市町から応援を受けることになる。高根台と東浦との応援体制が確保出来れば可能と思うが、水道事業は市町村が独立して運営しているため、阿久比町が全力で復旧活動を行なうという考えでこの回答をしている。

関連質問 草木から加圧して高根台に送っている、板山は自然流下だけでなくポンプアップで送ることを前向きに検討願いたい。

答) 加圧方式は経費の問題もあるが、管に過重な負担がかかり漏水の可能性が高く、基本的な考えは、板山配水場について自然流下方式で行きたいというものである。高根台には現状どおりの対応になってしまうが、災害復旧には速やかな対応が出来るよう全力であたるという説明しか出来ないがご理解願いたい。

関連質問 自然流下方式はどれくらい上げれば出来るのか。

答) ちなみに草木は 42mに加圧 4.5k で 87m 相当にタンクがある事になる。板山は 60m であるため 20m 程度の差がある、水圧 2k の差がつくため自然流下は非常に厳しい。

関連質問 基礎を上げ 80m の高さにすれば可能か。

答) 県の地盤は 67m で、それより下でないと町のタンクに自然流下できない。町のタンクに一旦入ったものを 20m くみ上げるような高槽の施設を造れば可能という事になるが、現状ではそのような計画は無い。

関連質問 80m にポンプアップした場合の費用など含め検討して答弁して欲しい。

答) 現在の配水場についても出来る限り加圧方式は止めていきたい方向の考えを持っているので、ご容赦願いたい。

関連質問 高根台へ供給が 1 本であることが問題であり、2 本で配水してもらえば高根台の住民は安心できる。そういう検討をして欲しい。

答) 災害時での水の確保について安心できるような方法を検討していきたい。

関連質問 井戸はできないという回答であったが、災害時には給水車が来れないと想定される。井戸は本当に出来ないのか、検討する価値はあるのか。

答) 井戸の件は福住園高台でもあった。莫大な費用がかかり、ここ一箇所だけ掘る

のは難しい。洗濯等は可能だが飲料には無理で水量も厳しいと考える。

関連質問 災害時に最低限の飲み水が確保したい。飲み水には浄化すればよい。検討
願いたい。

答) 検討はするが大変難しい話である。

関連質問 調査費等の予算組みをして検討するのか。数字を示して説明願いたい。

答) 掘れば水は出ると思うが、費用対効果など考えると厳しい。要は水の確保であり1つの方法として井戸ということであるが、広く考察・検討する。

③ 中央公園を防災公園に改造されたい。少なくとも、災害対応トイレ、ソーラー発電の公園灯、かまどベンチは早急に設置されたい。(高根台)

答) 災害時の一時避難場所にされているが、防災を意識した公園設置はされていない。この公園は仮設住宅の建設予定地に指定されているので今後検討していきたい。

関連質問 仮設住宅はグラウンドと思うが、防災公園への早急の改造を提案している。
やる気になればすぐ出来ると思うが特にトイレを要望する。検討結果はいつまで。

答) それを含め早急に検討する。町全体の公園を考えて検討するとしかいいえない。

関連質問 早急とはいつ、文書で回答もらえるのか。

答) 2ヶ月以内、その時点の検討結果を文書で報告する。

関連質問 災害トイレの費用はどれくらい。物だけでは。

答) 下水管の上とそれ以外では費用が違う。トイレだけの費用はわからない。

要望 他市町村での災害対策の状況も聞きたい。

④ 高根台集会所は、550世帯の地域のものとしては小さく、災害時の避難所としては狭く、まとまった催しも出来ないので公民館に格上げして常駐者を置き、常時開放して欲しい。何年待てばいいか具体的な説明を。西公園にも広報板を設置され、町の広報などを掲示したい。(高根台)

答) 現在の高根台集会所は、町の開発指導要綱により名鉄が団地開発する際に建設して阿久比町名義で寄附してもらったものである。町に寄附とはいうものの、高根台地区のための集会所であり平成 17 年 3 月 16 日付けで所有権移転され現在は、自治会所有、管理運営も自治会で行っている。地区の集会所が社会教育法でいう、公民館に格上げされることはない。

また、どこの地区でも同様であるが災害時にすべての人が集会所に入れるわけではなく、災害時に利用できる施設であれば、学校体育館のような大きな施設から、各地区の集会所までを利用することになる。現在指定している施設は、大きさや広さはそれぞれ、まちまちであるが、災害時には現在ある施設で対応していくことになる。

また、町の広報板設置についての基本的な方針は、原則 1 地区 1 箇所であり、2 箇所以上の新設設置は行ってない。各地区で増設の必要があれば、各地区の負担で行って頂いている。

関連質問 この地区は人口 6.35%、税金は 10%以上とすごく貢献しているが、災害時には水もない、どう考えているのか。集会所は狭すぎる。災害時はグラウンドは仮設住宅でとられてしまう。集会所を広くして欲しいが、町が認めないと建てられず、増築には横に愛知用水が通っているから出来ないと思っている。出来ないのなら西公園の方に建てられないか。積み立てをしている。

答) 17 年度に町の補助金を受け大規模改修した。この地区の集会所はこの土地しかできないと考える。西公園はどうかとの事であるが、公園用地は公園用地で縛りがあり無理と思う。今年度福住園高台が地区の負担で建設しているが、限られた土地内で造っている。開発の際公園として設置したものは、都市計画法上用途変更して公園の面積を変える事はできない。

関連質問 これ以上増設は出来ないのか。一度公園で決めたから変えられないのか。東仙台では公園をつぶして体育館が出来たがいかがか。

答) 出来ない。東浦町で東仙台の経緯を確認し報告します。

関連質問 西公園の西を埋立てて建設出来ないか。高根台の集会所建設に町から補助はあるのか。

答) 土地の場所、所有者等わからないが可能であれば積立てた資金で建設してください。この集会所を自治会所有にした 17 年度にも大規模改修の補助金を使っている。

関連質問 もう少し大きな集会所が欲しいので雑木林を崩して建設する方法など前向きな検討を願う。

答) 先程からの説明では公園用地の用途変更はできないという事であるが、できないものか建設部門と内部で勉強を行なう。しかし総務サイドとしてはこの集会所を有効に使ってもらうとしか回答できない。用地があり建設可能なら、社会教育課にも補助事業(限度額 450 万円)があるので相談して下さい。

関連質問 大きく建て替えを考えた場合、広げる事は出来ないのか

答) 持ち帰って内部検討するというのは、総務サイドでは都市計画法上の規制、建蔽率などわからないので、現敷地しか使えないと答えた。しかし、建築部門と調整して公園敷地に拡張できるものかどうかを検討するという事である。

⑤ 都市計画道路名古屋半田線の進捗が非常に遅れている。福住新橋の開通により交通量が倍増し犠牲者の出るのを懸念している。町として安全を守る為、事業推進を強く要望して欲しい。遅れるなら地区内メイン道路をコミュニティ道路に改修して欲しい。(高根台)

答) 都市計画道路名古屋半田線については、現在東海市内で工事が進められており、県道知多東浦線との接続が完了次第南下して東浦町、阿久比町へと進むと県より聞いている。しかし、町内工事をいつ頃から工事に入っていつ頃完了するなど、具体的な事の確認はとれてない。知多建設事務所は重要路線との認識を持っていると聞いており、今日も要望をしてきたところである。今後についても早期に事業化できるよう働きかけを行っていく。

関連質問 いつになるかわからないでは困る。完成年数の確約をもらってきて欲しい。コミュニティ道路についての回答がなかったが。

答) 町は計画している都市計画道路としての実現に向け鋭意努力する立場であり、実現しないから方向変更してコミュニティ道路を造るという考えはない。

関連質問 県に期限を設けて確約を取るなり、速度規制、大型規制など具体的に検討・対策して欲しい。犠牲者がでたらどうするのか。

答) 阿久比町内は物件費も少なく早期開通を県に強く要望しているが、刈谷知多線が先でどうしても順序が遅れている。

町道はある程度、町で変える事はできるので規制等を調べるが、道路はやはり警察、公安委員会等の問題も出てくるので、交通量が増えた事、大型規制等については要望として受けて持ち帰る。今ある道路の交通安全対策を考える。

⑥ 既に自治会から町へお願いしてあると思うがごみ屋敷対策は進んでいるか。隣家がごみ屋敷で困っている。車庫がゴミ捨て場になり車検切れの車を放置し誰かが注意すると少し移動するという事の繰り返しになっている。昨日、別件で半田保健所職員と面接した際に相談したら自治会から町へお願いするといい、このまちづくり懇談会で提案するといいと言われて来た。

答) この話は初めて聞いたので、実態把握のため場所を教えて欲しい。持ち帰り環境衛生課で協議する。

関連質問 ごみを片付けられない原因は病気らしい。カウンセラーを置くなどして病気を治す対策を。自治会長からも本人へ話を行なったが、何も変わっていない。

答) 早急に現場確認をして検討する。

現状説明 前自治会長、副会長と町職員 4 人とで 3 月に面談し 6 月のボーナスが出たら片付ける約束になったが、現在もそのまま放置されている。7 月に町職員が現況の写真を撮っている。町担当から自治会と一緒に訪問しようという話があり 8 月上旬に自治会長と一緒に訪問する事になっている。

⑦ 町内医療機関で初診の電話予約が出来ないところがあるが実態は。出来るように指導願いたい。

答) 実態把握していない。こういう意見があったと医師会に相談する。

確認事項 今回の懇談会での検討事項の回答時期は。

答) 2 件目、災害時での水の確保については年内。その他のものは 2 ヶ月後、9 月の区長会までに検討し報告する。また、10 会場のまちづくり懇談会の議事録（要約）を 9 月の区長会で配布する。取扱いは区長さんに任せる。

今回色々な意見が出されたが大きく言えば災害時・非常時に自分達の生活が確保できるのか、町の考えを強く問われていた。北の端で軽視されているのではないかという話であったが、対処できるよう十分気をつけていく。色々な考察・考え方があろうと思うがそれを含め、いつも言っているが安全・安心・安定、第 5 次総合計画においても快適生活空間、生活が安全で安心して暮らせるそういう町を望んでいるので、皆さんの理解を得ながら進めていく。今回の懇談会は色んな意味で勉強することが多かった、特に 9 月の区長会までに回答するには職員が十分働かないと出来ないと考えるが守れるように頑張る。

7月21日（水）午後7時～午後9時 草木公民館（草木）

出席者数 町側 13人 地区側 20人

町長 （あいさつ、町政報告）

同趣旨のため省略（1. 宮津公民館参照）

提言・要望など

① 平井林池埋立地の公園化を引き続き要望する。桜公園として区民の憩いの場としたい。池の堤には花菖蒲等を植え、池には睡蓮等を植え水の浄化に努めたい。

答） 平井林池につきましては、池の一部を埋め立てて頂き、保育園駐車場として整備していただきましたことに、感謝する。

さて、平井林池については、平成17年都市計画マスタープラン改定時に地区の皆様意向により、近隣公園の設置予定箇所を、正盛院の南草木川沿いに変更した経緯がある。

平成21年6月5日づけで区長名にて公園造成を残土処置を行う旨の協議書が提出され、平成21年7月に地区より平井林池周辺を公園整備してほしいとの要望があった。

また、最近では池を埋め立てたことにより、調整池としての機能を見守る必要があるため、すぐには公園化することはできない。

関連質問 今しばらくと言われたが、何年経過を見なければならぬか。例えば3年後には経過を見てどうするかという話になるのか。年数を聞きたい。

答） 何年とは約束できないが、埋め立てた池が大雨などがどう影響するか状態を見守りたい。現状でははっきりわからない。

関連質問 30年、40年も様子を見て決めるのか。

答） 埋め立てに対して反対している人もいる。町長としては、草木川の河川に水が出るのが早いため埋め立てに反対。町としては字の池のため、埋め立てしてはいけなとは言えないが町としては、集水面積81%までは確保して欲しい。草木の字が事業の主体です。防災ため池にも指定しているので、その機能も考えて草木住民への周知もお願いしている。住民への周知を徹底して、下流への影響を鑑みてから協議したい。近年の水害に耐えられるか、前年の台風の草木地区には床上浸水があったことも考えたい。現在町としては公園への転換を考えていない。

② 阿久比町役場及び、周辺公共施設の駐車場が狭くて不便。新庁舎建設時には、総合的に駐車場計画を検討して欲しい。

答) 新庁舎の建設計画につきましては、職員による内部検討会議をスタートした。
建設場所等は未定。新庁舎の建設ということになれば、役場へお越しいただく住民の方々の不便にならないよう、駐車場を確保することも、重要な問題だと認識している。

③ 草木地区の主要道路（西尾知多線及び草木金沢線）の朝夕の渋滞が甚だしい。将来を見据えた阿久比町としての交通対策を検討・実施して欲しい。また草木・金沢線の早期拡幅と草木地内の昭和橋を拡幅し、八幡神社まで拡幅して白沢・八幡線に接続して欲しい。

答) 草木地内の主要道路県道西尾知多線は昨年度歩道設置が完了し、町内の全線（6,020m）が完成した。

次に県道草木金沢線につきましては、一部用地が未買収の箇所があり、早期に買収できるよう7月20日に知多建設事務所に要望したが、8月4日にも県に働きかけを行う予定。

また、デンソー東の町道108号線のバイパス工事（今年度デンソー用地買収予定）を実施中である。この道路が完了すると、知多市側から役場の前を通過して半田方面への車の流れがスムーズになると思われ、県道西尾知多線・県道草木金沢線の交通の流れが緩和される。

なお、昭和橋を拡幅し、県道白沢八幡線までの整備については、現在のところ計画の予定はないが、今後必要に応じて検討していきたい。

関連質問 昭和橋が急に狭くなっている。右折の車に非効率であり渋滞の要因になっている。一定期間右折用の信号機の取り付けは可能ではないか。

答) 信号設置の要望は各地区からある。区長名で要望を町へ提出して欲しい。その後半田警察を通じて公安委員会に町長名で要望させていただく。

④ 名鉄阿久比駅周辺は一日中混雑し、交通事故の発生しやすい状況にある。緩和に向け、東西両方向からの乗り入れ可能な阿久比駅構想を検討・実施して欲しい。

答) 阿久比駅の東西方向からの乗り入れ構想については、第5次総合計画のなかで、阿久比駅の周辺を中心市街地として整備を図ることとなっている。

駅の西側は、町の表玄関として整備されているが、東側については、現在は農地として利用されていて農業農振地域である。この地域を中心地としていくためには市街

化区域に編入する必要があると思われ、これを進めるには、県の都市計画マスタープランとの整合性であるとか、町の総合計画、都市計画マスタープラン等の位置づけも図る必要がある。

いずれにしても具体的な整備計画や手法等が必要となり、今後の検討課題とさせていただきます。

⑤ 草木地内の公園（中島・福池・柏原・東原・北屋敷）の草刈り等一般的維持管理は大字で行っているが、遊具類・椅子等については、整備点検を定期的にして欲しい。子供たちが万が一けがをすることが心配。また樹木も相当大きくなってきたので剪定も定期的にお願したい。

答) 公園の遊具等については、専門の業者により毎月1回点検を実施しており、その都度報告を受けている。

ベンチやトイレ等の休養施設は点検の対象となっていない。また、樹木の剪定についても定期的に剪定は実施していない。

草刈や清掃等で気づいたことがあったら、連絡していただければ対応していく。

関連質問 ベンチは対象外とはどうゆうことか。ベンチの点検をしたことがあるか。

答) トイレ等はシルバーにお願いしているが、ベンチは定期点検をしていない。地元の皆さんからご意見があれば連絡して欲しい。

関連質問 一カ月前に公園を見た。ベンチのビスなどが抜けていたり、板がない部分があって危ない。気付いたところは町に連絡した。その後見に行っていないが、何かあった場合、字の責任となる。気付いたところはまた連絡していく。剪定も定期的に行って欲しい。

⑥ 都築理髪店から菊水建設への交差点、卯坂と草木地区の堺、通学路の片方側が木が多くて、右側が通れないので処理して欲しい。

答) 一度現場を見に行く。そこは町道なので対応させてもらう。

⑦ 広報に記載してある主な事業のうち農林水産業費が円グラフの内3分の1しか記載がない。

答) 主な使いみち、代表的なもの、平成22年度新規事業を記載している。

関連質問 広報の資料を見ただけでわかる様な内容にして欲しい。

答) 紙面の関係上全ては記載できない。町民の方にわかりやすく知らせられるよう努力する。農林水産業費では、産業まつり、農業まつり、梅まつりに 280 万円、農業共済負担金に 1,021 万 9 千円、などがある。

関連質問 予算の 6、7 割記載して欲しい。説明不足ではないか。

答) 次年度作成するときにはわかりやすく作成する。

⑧ 新しく作られた道から東に抜ける、草木公民館北側の道の上に水路があるので塞いで欲しい。塞いでもらえれば幅が広がる。水路のところだけ細くなっているのだからそこに蓋をして欲しい。

答) 区長と現地を確認した後、協議させていただく。

⑨ 下水道二期工事の完成時期は、8 月まで舗装の工事はかかるだろうか。

答) 町道については、8 月を目途に舗装を完了する予定。工事の遅れがあれば担当に確認させて業者と話し合う。

⑩ 調整区域では合併浄化槽の補助、下水の普及はどちらがいいのか。合併浄化槽の補助金の PR をして欲しい。家を建てる時の判断に使える。

答) 合併処理浄化槽補助金は、平成 22 年度予算では 20 基分を計上している。

⑪ 農地・水・環境保全が 5 年間制度の 4 年目だが今後継続していく予定はあるか。また継続のため県・国に要望していくのか。草木は草刈隊をやっているが、活動が続けられるように助成をしていけるか 5 年経つ前に継続できる様に話し合いをして欲しい。

答) 良い活動をしていただいていると認識している。一応 5 年の区切りはあり、今後の事業がどうなるか分からないが、草木の活動が続けられるように考える。

⑫ 水質検査の結果が来ていないがどうなっているか。区長に頼んだが連絡がない。今日まで連絡がない。去年やってくれると返事をもらったはず。

答) 排水の検査は定期的にはではなく、抜き打ちで行っている。

関連質問 今から10年間15年間のデータが欲しいのでお願いしている。

答) 平成20年6月10日に行った。平成21年10月14日、今年度は平成22年7月13日に行っている。今年度について結果はまだ手元にきていない。結果は来たら区長を通して渡す。抜き打ちの検査は雨が降った日を見込んで行っている。

関連質問 データを継続してもらいたい。大一産業の排水に油が浮いている。工場から365日排出されている。工場に許可を出した町への不信感もある。

答) 4課合同で毎月パトロールしている。大一産業も行っている。指摘もしている。

⑬ 保育園と幼稚園間の異動はあるのか。現在のほくぶ幼稚園は定期借地権契約をしているが、新しい幼稚園を建設する予定があるか。

答) 幼稚園の借地は平成11年から30年契約で借地契約をしている。地主の考えもあるので切れる時に土地を購入するなどの協議をする。保育士、幼稚園教諭両方の免許を持っていることが前提で採用しているし、幼稚園一カ所だけに勤務していると幅広い教育ができないので、人事交流も行っている。国が進めている子ども園など、保育指針と教育指針を平成25年までに同じ形にして子どもたちを小学校に送り出せるように考えていきたい。人事交流は今後も行っていく予定である。

関連質問 英比地区の保育園の統合が進められていると聞く。城山保育園とほくぶ幼稚園が近いが交流はできないのか。新しい保育園ができれば交流していくのか。

答) カリキュラムが違うので、距離が近くても先生同士の交流はなかなか難しい。

⑭ 今年度草木が虫供養の当番。虫供養の補助金が5万円だが妥当なのか。重要文化財に指定されているもので、また地区では多くの費用がかかる。

答) 他にある有形民俗等も毎年5万円をお願いしている。補修が必要な場合は別で補助金を出しているなのでその時は連絡して欲しい。

関連質問 地区にとっては13年に一度の大きな行事なので、もう少し増やすなどの配慮があってもいいと思う。(要望)

⑮ 第一産業、敷地境の塀の周りの草刈をして欲しい。

答) 一度現場を確認します。

7月22日(木) 午後7時～午後9時 中央公民館本館(坂部、卯之山)

出席者数 町側 13人 地区側 26人

町長 (あいさつ、町政報告)

同趣旨のため省略(1. 宮津公民館参照)

提言・要望など

① 県道名古屋半田線拡幅工事早期完成を。(坂部)

(1) 卯坂南信号の南進方向で右折車による渋滞解消の為、卯坂信号の様に左車線の仮設ガードをはずし直進できるように。

答) 5月に知多建設事務所より、今年度中に拡幅工事を実施し右折レーンも設けるとの説明あり。

関連質問 早期とは具体的にいつ頃か。今年度完成という認識でいいか。

答) 県より今年度中完成との説明であり、今しばらくお待ち願いたい。

(2)ピアゴ南、西側を大型トレーラー進入禁止に

答) 半田警察署から、現在の道路状況で大型車を規制した場合、周辺の交通の流れが乱れ、モービルのガソリンスタンドから西尾知多線の卯坂西交差点区間で渋滞を招く恐れがあるため、名古屋半田線の拡幅工事完成後に、周辺の渋滞状況等を勘案し、規制をどのようにするかを検討する。と聞いている。

また、知多建設事務所からは、規制することは問題ない立場であり、道路の早期完成に努力するとのことであり、今しばらく理解いただきたい。

関連質問 郵便局南の用地交渉の進捗は。

答) 先週も、県担当者が所有者を訪問し駐車場代替地の確保等交渉しているが、なかなか合意に至らない。引き続き交渉を行なう。

② 横断歩道の設置とカーブミラーの追加要望(坂部)

(1)坂部台と西新畑間の町道110号に横断歩道の早期設置を。

答) 坂部区長さんよりこの場所への横断歩道設置依頼が、4月7日付で町に提出され、翌4月8日に町長名で、半田警察署に要望した。

これに対する、半田警察署からの回答は、

① 設置希望場所には字管理の駐車場が隣接しており、児童が待機しているときに、車両の進入などを防ぐためのガードレール又はガードパイプを設置すること。

② 町道 1 1 0 号線にセンターライン及び外側線を引くこと。

③ 交差点東側にある、ガードパイプの一部を取り除くこと。

などの条件があり、その旨を坂部区長さんに報告、了解を頂いていますので設置出来るよう協議を進めたいと考えている。

関連質問・要望 町から具体的指示がなく 4 月の話がまだ進んでいない。条件は全て飲むので早急の対処を望む。

答) 警察からの条件を区長さんに伝えたが、その後の話は聞いてなかった。防災交通課に早急に対応するよう指示する。

(2) キャッスルハイツ前にもスーパー桜屋側へ横断歩道設置を。

答) この要望は昨年もいただいたが、地区より再度申請をもらえば半田警察署を通じ公安委員会へ要望する。

関連質問・要望 坂部駅西交差点の信号機の東西方向の青色時間が 7 月から極端に短くなり登校時の通学団全員が一緒に渡れない状況である。至急対応できないか。警察に一度話し数秒間延びたが、更なる延長を警察に。

答) 町から要望したものではないので警察の判断で変更されたと思うが、警察に話をする。

(3) 坂部公民館から焼山池に向かう町道 4011 号に町道 4311 号の右からの進入車がわかるようカーブミラーを。

答) 毎年、各地区から多数のカーブミラーの設置要望がある。危険度の高い所から整備したい。

③ 焼山地区の市街化への推進要望・側溝整備と御嶽神社西地区を里山構想に。(坂部)

答) 市街化編入については、地権者の 100%同意と、市街地開発の事業化見込が前提である。また本町には市街化区域内に区画整理事業予定地が 2 ヶ所残っており、町としてはこの整備が先である。焼山地区全員の同意と事業見込があれば進むかもしれない。

側溝整備については、地元と協議しながら進めたい。また、里山構想については、考えはない。

④ 役場の時間外、休日窓口の状況について、勤労者のために夜間、休日受付をして欲しい。現在やっているようならPRして頂きたい。(坂部)

答) 土曜日・日曜日に開庁して窓口サービスを実施するには、職員の交代制勤務が必要になるが、行政改革で職員数を減らしている現状では難しいと考える。

庁舎外に各種証明書の自動交付機の設置を検討していたが、総務省よりコンビニ端末で住民票等の交付システムを構築する旨の発表があり、現在は国の動向待ちとなっている。

しかし今後は、住民サービス、利便性を考え、勤務時間外や休日に各種証明書を受け取ることができるシステムを、検討していきたいと考えている。

⑤ 障害児の託児の推進を。半田市には障害児の為の託児施設があるのに、阿久比町にはパスピの2階との情報も聞いているが、進展状況は。(坂部)

答) 半田市地域福祉課へ半田市の状況を問い合わせたところ、小学生から高校生までの障がい児等を対象にした活動、訓練等を行う「学齢期障がい児支援事業」を市内の「メビウス」と「生活支援センターあっと」の2事業所で行っている。他に年齢制限のない障がい児等を対象に日中受入を行う「日中ショート」を「るいこん」で、年齢が18歳以上を対象に地域活動支援センターに準じる活動内容で、かつその設置基準に満たない事業規模の施設で日中の一時受入れを行う「地域デイ」を「つみき工房」で実施している。

質問の「パスピの2階の進展状況」については、6月24日に「ひらめき2%」の管理者・サービス管理責任者に確認したところ、障がい児のための学童保育、半田養護学校や特別支援学級の生徒を対象に実施予定との事で、現在ニーズの把握をしている状況でした。

⑥ 坂部台北側の砂走川堤防の草刈りについて。現在近くの住民が実施しているが草の処理に困っている。町の管理地のため定期的に施行願いたい。(坂部)

答) 土木補修協力を補助しているが用途については地元の判断に任せてある。草の処理に困っているとの事だが業者に頼む方法もあるので地元にお任せする。

関連質問 ため池(地区所有)の管理は大字であるが、町有地は対象外と考えるが。

答) 土木補修協力は、地区所有の土地に限定するものではなく地域全域について

のものであり、地元の協力をお願いしたい。

関連質問 知多半島道路沿いの桜の木が折れ、建設課に連絡した時、対処するとの事であったがそのまま放置されている。また、草の処理を依頼したがつめたい対応であった。桜の木のところは町有地と聞いているがしっかり管理を。

答) 町有地でなく道路公社の土地と思うが、一度現地確認・調査をして対処する。

関連質問 草刈をしている川沿いのガードレールをさげて駐車場として使えないか。

答) 車をとめれるようなスペースはないと思う。一度現地を区長さんと一緒に確認する。

⑦ 資源ごみのペットボトルのラベル処理について。ごみステーションの当番者がラベル剥しに苦労しているが必要なことか。(坂部)

答) ペットボトル本体とラベルは、処理方法が異なり、本体は、再生処理事業者により、再商品化され再商品化製品となる。ラベルは「材料リサイクル」と「ケミカルリサイクル」が行われ、それぞれ原材料となる。このように処理方法が異なるため、ラベル処理にご協力を、また、資源ごみの分別収集についてもご協力願う。

⑧ 丸の内等の市街化計画の推進 (卯之山)

答) 先程から説明しているとおおり、市街化編入には、地権者の 100%同意と具体的事業化が前提である。この地域は、農業振興地域でもあり解除要件も必要である。

⑨ 卯の山公園のトイレの水洗化、テニスコートの整備を。(卯之山)

答) まだ、トイレのない公園もあり町内全域で整備を進めるので理解願いたい。テニスコートの整備は、引き続き地元の協力をお願いしたい。

関連質問 昨年同様の回答でがっかりしている。テニスコート・児童公園は草だらけ、遊具のペンキ塗りも放置され、現実そこで子どもは遊んでない。ゲートボール、少年野球は良く使っており浄化槽の設置を早急に願いたい。

答) 検討する。

⑩ 市街化区域に隣接した林谷、八神、焼山地区の市街化区域への編入を。(卯之山)

答) 先程からの説明とおおり。

関連質問 地権者の 100%同意は難しい。同意をとれるところだけでミニ開発のような形でも進めたいと思うが、町主導で住民への周知指導を行い、編入可能な手法を考え県にも相談して町の柔軟な対応をお願いしたい。もう一度都市計画を見直して進めて欲しい。部長の答弁は後ろ向きに聞こえる。

答) 区画整理は町が行なうわけではなく、主体は地権者であり町主導でない。また、都合のいい同意者だけの土地を市街化編入するという考えは無い。役場周辺の市街化編入は、町の中心であり、庁舎が建っていることもあり、国・県へ陳情を何度も続けた成果である。特別であり一般のケースとは異なる。

関連質問 地籍調査の着手について国交大臣から指示が出ていると思うが、阿久比町は行なっているのか。

答) 財政的なこともあり行なっていない。知多5市5町のどこもやってない。以前、東海市が取組出したが頓挫している。

関連質問 冒頭の町長の説明では、阿久比町の財政は大丈夫といていたが、国はやれと言っているのにやらないのはおかしくないか。区画整理の前提として地籍調査は必要であり、このようなことでは人口も増えないと思うが。

答) 国は金を出すと言っているが、どうなるかわからない、町費・税金になると思うので着手は難しい。地籍調査と財政力の問題は、本町より数倍財政力の良い東海市でさえ頓挫する事業であり、莫大な費用がかかる。町は様々な事業に予算を分配している。今後、国の指示がどうなってくるか不明だが、5市5町話をしながら調整していくことになると思う。

本町の人口、平成32年の28,000人は先程の説明のとおりである。このままでは人口が増えないというが、全国的には既に人口は減少しているので、まちづくりは開発ではなく集約するように考え方がかわってきた。

市街化編入の話が何度もあったが、総合計画の土地利用構想は出来るだけ色を塗り前向きに考えているが、県の締め付けはきつい。

⑪ 昨年の区長より町に対する要望事項(8件)の引継ぎをしたが進捗状況は。台風18号の被害の復旧がされていないところがあるが。(卯之山)

答) 引継ぎした要望事項がよく分からないが、順次対応していると思う。台風被害

の復旧は終わっていると思うが、まだ残っている箇所があれば対応するので再度出して欲しい。

関連質問 児童館の整備がされていない。1階部分はいいが、2階の老朽化がひどい。漏電ブレーカーが何度も飛んでいるので対処して欲しい。

答) 卯之山児童館の1階は、住民福祉課の所管であり予算の範囲内で順次整備している。2階部分は、大字の公民館であることにご理解願いたい。雨漏りについては大規模修繕の補助事業もあるので相談してください。漏電等についても総合的に調整していく。

⑫ 卯坂歩道設置事業の用地問題について早期解決を、今後買収単価が下がるような話を聞いたが。(卯之山)

答) 昨日、知多建設事務所へ陳情に行った際に聞いた話では、県は毎年予算措置しており早期完成を目指している。8月から買収単価がかなり下がり地主に不利益なことになるので、地主に話が出来る方がいたら伝えて欲しい。県も所長から担当に早期契約を目指すよう指示が出ていた。話がつけば真っ先に工事にかかる約束ももらっている。町も頑張って交渉するが、地元のご協力をよろしく願いたい。

7月23日（金）午後7時～9時 勤労福祉センター（阿久比、棕岡）

出席者数 町側 13人 地区側 22人

町長 （あいさつ、町政報告）

同趣旨のため省略（1. 宮津公民館参照）

提言・要望など

① 新興住宅地の道路は素晴らしく整備されている。その経費はどこから出ているのか。旧住宅地は雑然として整備されていない。申し出ればよいか。（阿久比）

答） 区画整理は、組合を組織して事業を実施し、道路等の整備費は組合で費用を捻出している。宅地開発等は、土地の測量、登記関係、道路等公共施設工事等、すべて開発する業者が実施し、完了後町へ帰属する。町税を使って整備したものではない。また、要望したい所があれば、区長を通じて事業の申請をしてほしい。

関連質問 道路整備に町の固定資産税等は使っていないのか。

答） 使っていない。

② 変質者、不審者に対し、町は内容を把握し、どの様な対策を講じているのか。また、通学路の整備（特に阿久比高校へ）はどうなっているのか。（阿久比）

答） 平成22年6月2日（水）7時20分ごろに起きた事件については、16時30分に連絡を受けた。対策を協議したが、数日前に、町内で起きた別の事件関係で、警察から捜査中であるので、あまり大掛かりに広報活動等をして犯人を刺激しないよう、配慮してほしい旨の指示があった。そこで、16時40分から17時00分の間、青色回転灯装備の「安全・安心パトロールカー」を使用して、大字阿久比地区内を巡回パトロールするのみとし、行政協力員に連絡はしなかった。

通常対策としては、被害者の方からの通報を受け、半田警察署又は教育委員会を通じて被害状況の連絡、またはFAXが防災交通課に届く。その時点で、事件の内容を把握し、必要に応じて関係機関と対策について協議を行い、適切な対策を検討して、速やかに広報活動を行うとともに、関係する行政協力員にも連絡する。

阿久比高校の通学路は、安全面を考え今年4月から変更した。現在は、阿久比駅から役場南の交差点まで歩道を通り、矢高横川線を桜橋方面に歩道を通っていく。桜橋の交差点からは殿越川の北側の堤防道路を通っていく。自転車については昨年同様に農道を通り、歩行者と自転車が混在しないようにしている。

関連質問 不審者、変質者について、犯人を刺激しないようにということだと警察は

被害がないと動かないと思うが、どのように考えているか。

答) 今回は重大な事件が起きた直後であったため刺激をしないようにとのことだった。通常は交番に常時くまなくパトロールしてくれるようお願いしている。

③ トヨタカローラ前の5差路に信号機の取り付けや一步通行の指定など、安全確保の処置をしてほしい。(阿久比)

答) 5～6年前に信号機の設置を半田警察署に要望したところ、踏切が近く渋滞や追突などの危険性が心配されるため、設置は難しいとのことだった。

一方通行については、関係機関(地元・役場・半田警察署・知多建設事務所)で、方向や通行止めも含めて、協議をして決めることが大切と考えているので、一度、地元区長と協議したいと思う。

関連質問 西側に抜ける道路を一方通行にすれば信号機が付くのか。現状、踏切で一旦停止する車、横断歩道で止まる車が非常に少ない状態だが、そのことも踏まえてどう考えているのか。

答) 5～6年前の要望に対する回答なので、地元と協議し、一方通行とあわせて信号設置を半田警察署を通じ、公安委員会へ要望したい。

関連質問 一旦停止の標識を大きくわかりやすいものにできないのか。

答) 公安委員会の規制標識なので、あわせて要望したい。

④ 公会堂・阿久比神社の2個所でごみのごみステーションからはみ出している。カラスや猫などによりごみが散乱しているので、早急な対応をしいてほしい。(阿久比)

答) 7月2日と6日にごみの量を調査した結果、公会堂のごみステーションでははみ出していた。今後、公会堂のゴミステーションの増設を検討していく。カラスや猫については、環境衛生課まで連絡してもらえれば、カラスネットを渡す。

⑤ 丸新商店南の街路樹で見通しが悪く危険である。(阿久比)

答) 現地を確認し、知多建設事務所へ要望する。

⑥ 循環バス運行についての検討状況は進んでいるのか。(阿久比)

答) 昨年のまちづくり懇談会で5会場7地区から要望があった。今年度、循環バス検討委員会を立ち上げさまざまな検討を行い、コンサルタント業者に委託して住民アンケート(7月実施)を行うとともに、試行運行を行うかを決定していく。

今後のスケジュールについては、循環バス検討委員会の第1回は5月24日に開催した。第2回を9月、第3回を12月に、また、必要に応じて検討委員による「打合会」を逐次開催して検討を行う予定でいる。

住民アンケートについては、町内の15歳以上を対象に2,000名へ7月上旬から下旬にかけて実施、8月から集計及び分析を行う。

また、自動車運転者の実態と意向調査、送迎業者へのヒアリングも実施し、9月頃を目途に調査結果をまとめたいと考えている。

10月からは、運行計画案の策定、事業費、運行スケジュールなどの検討を行い、2月頃には成果報告書を作成したい。

今後、アンケート調査結果により、循環バス検討委員会において試行運行をするのか、また、施行運転する場合、どのような方式で運行するのかなどの方針を検討し、町長に報告して頂くこととなっているので、ご理解ご協力をお願いします。

⑦ 旧棕岡駅から東へ流れる水路の土砂浚渫をお願いしたい。(棕岡)

答) 土砂の浚渫については、区長から維持補修の申請を出してください。他の案件との関係ですぐに対応できない場合もあるが、ご了承ください。

⑧ 桜屋前三差路に信号機設置をお願いしたい。(棕岡)

答) 平成16年7月から要望をしているが、今年も半田警察署を通じ、公安委員会へ要望したいので、地区から要望を出してほしい。

⑨ 棕岡踏切周辺の排水対策(棕岡)

答) 7月16日に現地を確認した。トヨタカローラ中京の南側水路から暗渠で桜屋商店の洗車場の前にある排水枡を通り、阿久比郵便局の裏を通過して十ヶ川へ通じていると思う。昨年10月に名鉄の棕岡踏み切り付近が水に浸かったとき、桜屋商店の前の排水枡にゴミが詰まっていたので、知多建設事務所で枡のゴミを排除したところ水がひいたと聞いている。

桜屋商店の前の排水枡にゴミがいかないよう上流のトヨタカローラ中京の南側水路の箇所では格子の柵をしてゴミが下流へいかないよう対策をとりたいと思う。

⑩ 桜屋商店(油屋)前のマンホールから大雨のときに水があふれる。(棕岡)

答) ⑨の対策をとることで、防げると思う。

⑪ 菱池の件で、5～6年前から要望してきたが、町は逃げてばかりで大字との話し合いの場をもってもらえない。(椋岡)

答) 日程等を調整して、話し合いの場を設けたい。

関連 区会でこのことについて話し合っても、町との話し合いはどうなっているのかと壁にぶつかり雰囲気が悪くなってしまう。結果を求めるわけではなく、まず話し合いの場をもってほしいのでよろしくお願いします。(要望のみ)

⑫ 4071号線の維持補修等施行申請を2年続けて出しているが、崩れたところを直さずに、ガードレールが道路にはみ出した補修工事がされている。このような補修工事はおかしいと思う。(阿久比)

答) 災害復旧ということで工事をした。恒久的な復旧ではないはなく、応急措置の状態である。

関連質問 いつまでに、どういう状態にするのか意思表示をしてもらいたい。危険な箇所の補修工事については、何らかの回答がほしい。

答) 現地等確認し、再度検討していきたい。

関連質問 今年工事をしたのか。少し1mぐらい四角く飛び出しており、危険だったため、個人的に要望を出したが、その後現在の状態になったのか。

答) 21年度。それ以前から現在の状態です。

関連質問 一般の土木申請を区長から出してほしいとのことだったので、区長から出してもらったが。

答) 記憶にないので確認してみる。

⑬ 新しく転入してきた人にごみの出し方についてなにか指導をしているか。(椋岡)

答) 住民福祉課で地区ごとに作成したごみのカレンダー、リサイクルの出し方などのパンフレットを渡している。

関連質問 最近マナーの悪い人がいるので、マナーについての文書を一枚つけていただけるとありがたい。

答) 環境衛生課に伝え、立派なものではないがごみステーションに看板等の設置を手配するので、内容・表現を相談にきてください。

⑭ 議員定数、議員報酬、町長報酬の削減について新聞にでていますが、阿久比町はどう取り組んでいるのか。特別委員の報酬は適切なのか。(高岡)

答) 議会改革については、昨年12月議会に議会改革特別委員会が設置され、議会のあり方全般について協議されている。9月定例会で報告がされると思う。

委員の報酬については、例規集に記載されており、ホームページからも閲覧ができる。

阿久比町はほとんどの場合、会議に出席すると日当で6,000円払っている。選挙管理委員会の委員など年額もあるが、ほとんど日額である。

町長の特別職の報酬についても、ホームページで閲覧できるが、毎年2月1日号の広報で職員を含めて報告している。町長の額は、近隣5町の中で下から2番目。

関連質問 ①上水道第3供給点の土地買収に係る疑惑について。②第5次総合計画について、2市3町で、ごみ処理施設の共同利用計画が検討されているが、阿久比町には誘いがあったか。③幼保小中の一貫プロジェクトについて。

答) 後日、書面で回答する。

⑮ 第5次総合計画について、第4次と比べ、数字を使って目標をたてている点はいいと思う。数字が一人歩きしたり、設定する数字を間違えたりしないよう注意してください。

また、緑と共生するまちとあるが、第4次と土地利用構想図はほとんど変わってなく、グリーンベルトは小さくなっていると思う。緑と共生に疑問を感じる。農地を緑と位置づけるかどうかで数値が変わってくると思うが、緑とは樹木だと思う。樹木と考えると、企業誘致などで明らかに減ってきている。開発は必要となるので、開発で切った本数だけ、別の場所に植樹するなどして緑を保全してほしい。また、住宅ゾーンの周りを緑で囲った住環境をイメージしていると思うが、住宅ゾーンの周りには樹がなく、飛び地で存在し、住環境を快適にするとはいえない。身近な部分で増やすには、開発の段階で籬をはめる必要がある。このままでは、緑と共生という題目は恥ずかしいと思うので、検討を。(椋岡)

答) パブリックコメントをしていますので、町のほうに要望を出してほしい。第4

次も緑を大切に策定され、その部分を継承しているのほとんど変わっていない。ただグリーンゾーンは、防災面からみても大切な場所なので保全していこうと定めた。公園や緑地をやる場所はあるので植栽事業に努めていきたい。意見を伺いながら、修正できるところは修正していきたいので、また町に要望を出してください。

7月26日(月)午後7時～午後9時 矢口公民館(矢口、高岡)

出席者数 町側 13人 地区側 15人

町長 (あいさつ、町政報告)

同趣旨のため省略(1. 宮津公民館参照)

提言・要望など

① 町民が楽しく集まって、健康に時間を過ごせる施設が少ない。高齢化社会福祉をどこまで検討しているか。(矢口)

答) 高齢者を対象に趣味活動や軽運動で楽しく過ごしていただくための施設として、町内4小学校区に1箇所宅老所を設置している。多くの方の利用がある。また、宅老所活動を円滑に進めるため宅老所ボランティア健康講座を開講している。高齢者になっても、地域で安心して暮らせるよう地域住民相互の支えあい、助け合い、行政民間などがサポートするネットワーク作りを検討していく。安心して暮らせる高齢者施策を第5次総合計画の中で推進していく。

関連質問 70～80歳のある程度元気な方は宅老所には行かない。そういう人の施策は。

答) 地域包括支援センターが、今年度小地域福祉活動として地域の中での新たな支えあいの活動、地域サロン、ふれあい会食会などを開催していくための調査をしている。また、今後引退をされた方が、趣味の世界の場所を提供することが必要となってくる。新庁舎建設時にも考えていかなければならない。閉じこもり予防施策も大きなテーマだと思っている。

② アグメント矢口廃棄物処理場の悪臭がひどい。カラスが集まり農作物にも害を与えている。悪臭処理対策など、アグメント、町、矢口区会で一緒に状況確認したい。(矢口)

答) アグメント矢口リサイクルセンターの業務は、一般廃棄物、事業系廃棄物、産業廃棄物、生ゴミの堆肥化プラント設置など廃棄物処理全般を行っている。刈草や剪定枝も受け入れている。現地調査をしたが、場内では臭いがあり付近にカラスもいた。臭いについては、生ゴミなどが発酵するときにある程度は発生する。堆肥化プラントには脱臭装置が付いているが、作業状況により臭いが出る場合もある。脱臭装置の取替をするようアグメントに指導しているところである。場内から出る水の水質調査や大気汚染調査も実施させている。悪臭関係工場等の届出が必要であり、届けるよう指

導している。要望のあった状況確認については区長さん、アグメント、町で調整して後日連絡する。

③ 中部保育園南西角の交差点が危険。一旦停止の協力アピールの路面標示、標識等の設置を。(矢口)

答) この交差点には横断歩道、止まれの規制標識、安全確認の立て看板、道路側線、交差点マークも引かれている。保育園側の桜の枝が多少かぶっていることと、薄くなった白線については内部で調整したい。

関連質問 目で見て目立つものを工夫してもらえないか。

答) 現在、道路がカラーでしてあるところは、基本的には事故が起きた場所で県道等主要道路であり、主要道路ではないところには考えていない。道路標識については、特別な色では設置できない。町内では、「止まれ」は白でしか表示していない。カラーでできるかどうかは調べ、できるということであれば検討してみる。

④ インターネット光回線の設置を。町はどう対応しているか。(矢口)

答) インターネット光回線については多くの方から要望があり、NTT西日本にも毎年要望している。9月8日から町の一部地域から光ブローバンドの提供開始をする、つい先日、NTT西日本から報告があった。9月2日からは、自分の地域が利用できるかどうかインターネットで確認ができるとのこと。

⑤ 昨年要望した矢口地区水路の溢れる問題のその後は。(矢口)

答) 昨年も要望が出ていたこの件については、原因が鈴木さん宅の付近で道路を斜めに暗渠で排水管が横断している。その口が狭くなって溢れるのだと思う。解決するために、道路の横断管をもう1箇所設け、水の流れを良くするような形で工事を検討していきたい。

⑥ 昨年要望した丸新商店の交差点に信号機の設置はどうなったか。(矢口)

答) 昨年、区長さんから要望書の提出を受け、半田署に設置要望がしてある。半田署管内での設置要望は多数あり年間3基から5基設置しているとのこと。設置箇所は新設の道路が優先され要望には応えられない状況である。地区から危険箇所として要請があれば毎年でも半田署を通じ公安委員会へ要望していく。

⑦ 町の中心部に町立体育館の建設を。(高岡)

答) 第4次総合計画には体育館建設が盛り込まれているが、この10年間では達成されていない。第5次総合計画にも建設に取り組みたいことを原案に盛り込んでいる。

関連質問 多くの予算がかかることは承知している。本音のところはどうか。

答) 第5次総合計画策定案には、総合体育館という言葉ではなく、体育館の建設という表現にしてある。スポーツの場だけで使うのではなく、災害時にも使える体育館として、自分の家から近いところで避難したいという被災者の心情などを総合的に勘案していきたい。大きな体育館を中心部に1つ造った方が良いか、それともいろいろな意味合いで多目的として使える小学校区ごとに小さな体育館を4つ造った方が良いか。その辺を十分検討していきたい。

⑧ 芸術文化センターの建設を(高岡)

答) 体育館と同様、現時点では具体的計画はない。第5次総合計画案に町民文化ホールとして盛り込んでいきたい。また、文化ホールだけ独立したもの、他の公共施設と複合的に利用できるもの等々あると思う。第5次総合計画を進める中で検討していきたい。

⑨ 町道5179号線のひび割れ箇所に改良工事を。(高岡)

答) 今年度修理する方向で検討している。

関連質問 治山工事ではないか。

答) そうではない。

関連 だれの目にもしっかりした修理だと思えるような工事にしてもらいたい。(要望のみ)

⑩ 前田川左岸堤、町道5305線に防護柵の設置と舗装工事の実施を。(高岡)

答) 南部小学校の通学路を優先するため、今年度は5195線から実施準備を進めている。可能であれば、5305線も実施していきたい。今年度できなければ来年度以降予定したい。

関連質問 5195線の工事予定は。

答) 発注はしていない。林板金まで道路舗装とガードパイプ設置を計画している。年内工事完了を予定している。前田川は2級河川であり工事をするのに県に伺いを立てている。許可が下りれば発注していく。できれば引き続き5305線もやっていきたい。通学路ではないため、舗装工事のみでガードパイプ設置は考えていない。

関連 高岡区民として早急な工事をお願いしたい。(要望のみ)

関連 高岡としては、子供が通らない冬休みまでをお願いしたい。(要望のみ)

⑪ 県道南粕谷半田線の整備を。(高岡)

答) アピタへの通行が多く、交通量が多いことは認識している。現時点では、県は道路拡幅、歩道の設置はないと聞いている。退避所については具体的に用地を提供してもらえる候補地があれば連絡してほしい。知多建設事務所と調整しながら設置を進めていきたい。また、町道になるのではないかとの話は、県からは何も聞いていない。

関連質問 高岡区民の立場になってもっと努力してほしい。待避所の購入には多くの費用がかかる。そのあたりの交渉は、区から土地所有者に話が出るか、実際に話を進める上での手順を示してほしい。(要望のみ)

答) 単価的なことや、どういう場所がいいのかなど県と打合せをしないといけない。建設課へ来て下さい。候補地を探していただくことや、ご協力いただける方に話をしただけのことや骨を折っていただくことは地区でお願いしたい。

関連質問 町から県道の草刈りを県へ要望してください。

答) 県へ要望する。県は年々予算が削られ年1回の草刈りしかできない。また、地元で県道の草刈りを協力いただければ、県から少ないながらもお金が出るので県に話をさせてもらう。

関連質問 ガードレールが敷地境界から1m位のところにある。ガードレールを動かすだけでも道路が広がる。

答) もしよければ、建設課に来てもらい具体的に話を聞きたい。

⑫ 矢高地区土地改良準備委員をしている。第5次総合計画の中に都市計画道路、阿久比高校へ大型バスが進入できる道路の計画が伸び伸びとなっている問題、粕谷へ抜ける道路の建設など町はどんな考えを持っているのか。(矢口)

答) 阿久比矢高土地改良での面整備をする中で道路形態も考えていきたい。道路や工業用地確保の問題を考えている。矢高及び宮津大矢知地区の2か所について早急に進めるよう予算等つけて臨んでいく。地権者の理解と協力をいただかないと進まない。道路を造らなければ阿久比の発展はない。準備委員会と両輪となって頑張っていきたい。

関連) 調査費の予算をつけてほしい。(要望のみ)

⑬ 近年ゲリラ豪雨などの災害がある。矢口は緊急避難場所が野外の矢口公園となっている。矢口公民館には緊急避難場所の看板がない。避難場所になっていないのか。(矢口)

答) 防災計画の中で指定している。矢口公民館は指定されていない。

⑭ 高岡老人憩の家の区域は、昨年度危険急斜地に指定され、高岡の避難所としての看板も外された。現在宅老所として利用している。ゲリラ豪雨時などには宅老所に来ている人をどうやって退避させるのか。町からは宅老をしている人にどんな連絡をするのか。降ってきてから老人を退避させることは困難である。また、宅老所は地区によって行っている内容が違う。南部の人は大変苦勞している。電光掲示板に表示される文字を見やすくしてほしい。(高岡)

答) 昨年災害危険区域になった。雨がひどく降ると予想される場合には、運営しているボランティアさんに宅老所開設を中止してもらおうよう伝える。天気の日には、事業活動をしていただいている。災害危険区域になったため、宅老所を他の場所で開設できるよう探しているところであり、良い情報があれば教えてほしい。電光掲示板については、文字や流れるスピードなどを調整してより見やすくなるよう工夫していきたい。多くの情報をわかりやすく掲示していきたい。

7月27日（火）午後7時～午後9時 植公民館（植、大古根）

出席者数 町側 13人 地区側 29人

町長 （あいさつ、町政報告）

同趣旨のため省略（1. 宮津公民館参照）

提言・要望など

① アピタ西信号交差点より、植地区に行く道路のその後について。（植）

答） 開発業者よりリビオ植大地区を開発したいとの連絡を受けている。今後、開発計画が具体化すれば、それに伴い道路の計画も進み、町道5196号線との接続も具体的になると考える。

② 昴工芸の東を通り南に上がる道路拡幅について。（植）

答） 現状は行き止まり道路となっており道路認定がされていない。道路用地が確保され、通り抜け可能な状況になれば道路として利用できる。道路幅員4メートルの確保が道路認定の条件であり、用地確保について地元の協力をお願いする。

関連質問 町に買収する意思があるのか伺いたい。大字が地主と協議をするのか。

答） 道路用地の買収においては大字の協力と了解が不可欠である。

③ 巡回バスの計画についての説明を。乗車率がいかほどで廃止の予定か。（植）

答） 昨年のまちづくり懇談会にて、10会場中、5会場で7地区から循環バス運行についての要望があり検討を始めている。今年度は、循環バス検討委員会を立ち上げ、住民アンケート調査等を実施して、試行運行の決定や運営方針を審議する。

現在、調査研究中であるため乗車率による廃止等は決めていない。

関連質問 利用者が少ない場合に運行する必要があるのか。

答） 運行については、アンケート調査等の結果を分析し十分に検討していく。

④ 植大駅前の駐輪車を整備・設置してほしい。（大古根）

答） 平成21年8月28日に名鉄と協議をした。名鉄側は町が整備する場合は協力

するとの意向であった。町としてすぐに整備する計画は無いが、駅利用者の自転車等の駐輪に関して、交通安全と迷惑防止の意識を高めるために、啓発看板の設置を検討していきたいので協力をお願いします。

関連質問 駐輪スペースが砂利敷になっているため、舗装してはどうか。

答) スペースも有り、まずは利用者に整列して駐輪して頂くようなマナー啓発の看板設置を考えている。

⑤ 県道交差点(榊原石油スタンド)に「押しボタン式信号機」を設置してほしい。(大古根)

答) 平成19年7月から設置要望があり、町としても半田警察署に要望している。しかし、半田警察署管内で信号機の設置要望は多数ある中で、年間に3基から5基程度しか設置出来ず、また設置箇所は新設の道路が優先されるため、すぐに要望に応えられない状況である。今後も半田警察署を通じて公安委員会へ要望していくので、大字側からも町に毎年要望申請をして頂きたい。

関連質問 現在の通学路が非常に危険である。当該信号機の設置と併せて、通学路の変更をお願いしたい。

答) 信号機設置が実現すれば、学校やPTA等の地域の方と協議しながら、より安全な通学路への変更対応をしていきたい。

関連質問 地区が半田警察署に直接要望したいが、どの担当部署に出向けば良いか。

答) 町からの設置要望書は、大字からの要望書を添付して半田警察署交通課規制係に提出している。町職員と一緒に行って頂き要望してはどうか。

⑥ 町道5047号線の拡幅工事をお願いしたい。(大古根)

答) 町道5216号線に通じる箇所は両側に民家が立ち並んでおり、拡幅には非常に時間がかかると思う。大字や地主の協力が得られれば、進めていきたいと考える。

関連質問 土地の所有者がわからない場合もあるため、町が主体となって拡幅事業を実施出来ないか。

答) 所有者が不明な場合は建設課より情報を提供する。町道の拡幅については、大字において地主との調整、了解を取り付けて頂ければ、用地買収にも応じやすい。大字の協力をお願いするものである。

⑦ 環状線の早期開通をお願いしたい。(大古根)

答) 昨年も要望をいただいたが、町としても特に必要な道路として機会あるごとに愛知県に要望している。今後も、引き続き要望していく。

⑧ 東田の排水路は土砂が溜まりやすい。早めに浚渫をお願いしたい。(大古根)

答) 今年度、浚渫を予定している。

⑨ 第3供給点について。悪い事をしたなら法の裁きを受けて欲しい。

答) 悪い事や、まして犯罪行為はしていない。

関連質問 建設用地の買収単価について。再調査はしないのか。チラシの価格と差がありすぎる。専門業者に任せっきりでよいのか。鑑定士を見直しする気はないか。みかんの木の樹齢に違いがある。

答) 買収単価については、専門業者に委託して水道用地を取得するため適正であると算定された評価額や路線価により算定された価格を下回るように、常識の範囲内で設定した。適正な買収補償額と考えているが、100条委員会で再調査の判断が出れば改めて調査する。委託に際しては、実績を積んだ複数の専門業者を選定し、入札により発注している。樹齢の違いについては、議員は伐採後の木の根のあたりを見て判断し、町は所有者本人から申告して頂いた樹齢である。

⑩ 電光掲示板の設置費用と年間の維持費用について。また撤去する考えは無いのか。

答) 設置費用は約800万円程度である。維持費用についてはインターネット通信費用と電気料を含めて年間約20万程度であろう。

電光掲示板は行政情報を発信する媒体のひとつとして、撤去する考えは無い。

⑪ 阿久比中学校の不登校生徒の問題について。

答) 情報が氾濫している現代社会が、今の子どもたちの目にどう映っているのか、我々大人も考えていかなければならない。中学1年生から2年生にかけて不登校生徒

が増える傾向にある。幼少時代において、親の言う事ばかり聞く子どもではなく、自ら意思を持つ子どもに成長して欲しい。これからも不登校『0』を目標に掲げていく。

⑫ 矢勝川から牛糞の悪臭がする。半田市側に原因があると考えられ、対応をお願いしたい。

答) 一度、現地確認を行い、半田市に対応を要望する。